CHIBA UNIVERSITY

平成29年度

千葉大学
一般入試
学生募集要項

AD ALTIORA SEMPER　つねに、より高きものをめざして

この一般入試学生募集要項には，一般入試の出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えることがないよう，よく読んでください。

また，**この要項に添付されている前期日程用及び後期日程用の「入学願書送付用封筒」には，それぞれ次の書類が同封されています**ので，確認してください。

・「千葉大学志願票」
・「検定料振込用紙」
・「電算処理原票，写真票，受験票」
・「入学試験関係書類送付用封筒」
・「合格通知書送付用住所シール」
・「出願書類受理通知用はがき」

〔出願書類の提出・問合せ先〕

出願書類の提出・問合せ等は，志望学部で受け付けます。

「入学願書送付用封筒」に志望学部の郵便番号・住所，志望学部・学科・課程・分野・コース及び志願者住所・氏名を記入して，出願書類を同封した上で**簡易書留速達郵便にて出願期間内に本学に届くように送付してください。送付先の志望学部の住所等は，以下の表の通りです。**

なお，電話での問合せは，月曜日から金曜日（祝日を除く。）の 9 時から 17 時までの間とし，原則として**志願者本人が行ってください。**

学部名	担　当　係　等	電 話 番 号	住　　所
国際教養学部	国際教養学部 学務係	043-290-2496	〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1 番 33 号
文 学 部	人文社会科学系 学部学務グループ	043-290-2351	
法政経学部	人文社会科学系 学部学務グループ	043-290-2350	
教育学部	教育学部 学務室 入試係	043-290-2515	
理 学 部	理学部 学務係	043-290-2880	
工 学 部	工学系事務センター 学部学務グループ	043-290-3054	
園芸学部	園芸学部 学務係	047-308-8712	〒271-8510 松戸市松戸 648 番地
医 学 部	医学部 学部学務係	043-226-2008	〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1 丁目 8 番 1 号
薬 学 部	薬学部 学務係	043-226-2941	〒260-8675 千葉市中央区亥鼻 1 丁目 8 番 1 号
看護学部	看護学部 学部学務係	043-226-2381	〒260-8672 千葉市中央区亥鼻 1 丁目 8 番 1 号

目　　次

出願書類の提出・問合せ先 …… 表紙裏
千葉大学入学者受入れの方針 …… （１）
１．工学部の学部改組 …… （２）
２．関係日程の概要等 …… （６）
３．募集人員 …… （７）
４．出願資格 …… (10)
５．出願手続等 …… (11)
６．入学者選抜 …… (17)
⑴　選抜方法等 …… (17)
ア　選抜方法 …… (17)
イ　合否判定基準 …… (17)
ウ　２段階選抜の実施及び第１段階選抜実施の発表 …… (17)
⑵　実施教科・科目等 …… (18)
ア　大学入試センター試験の指定教科・科目等 …… (18)
〔大学入試センター試験の指定教科・科目等〕受験科目確認表（チェックリスト）‥ (19)
イ　個別学力検査等の出題教科・科目等 …… (27)
ウ　国際教養学部における外国語検定試験成績の利用 …… (38)
⑶　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点 …… (39)
⑷　個別学力検査等の日程・時間割 …… (41)
⑸　個別学力検査場 …… (45)
⑹　個別学力検査受験上の注意事項 …… (46)
７．身体等に障がいのある入学志願者の事前相談 …… (47)
８．合格者発表等 …… (48)
９．入学手続 …… (48)
１０．成績の本人開示 …… (50)
１１．個人情報の取扱い …… (51)
教育学部小学校教員養成課程の選修制の趣旨について …… (52)
教育学部中学校教員養成課程の取得免許状について …… (52)
学力検査場への主な交通経路（略図） …… (53)
〃　①西千葉地区 …… (54)
〃　②亥鼻地区 …… (55)
〃　③松戸地区，④津田沼地区 …… (56)
〃　⑤稲毛地区 …… (57)
検定料振込用紙の記入例 …… (58)

千葉大学入学者受入れの方針

1　千葉大学の求める入学者

千葉大学は，総合大学として多様な研究・教育組織から構成されており，その知的環境を十分に利用して，問題解決能力を培い，創造的能力を育み，自発的な精神を養い，社会と文化の発展とともに，人類の平和と地球環境の保全に貢献する人材の養成を目指しています。

千葉大学は『つねに，より高きものをめざして』の理念のもと，次のような向上心あふれる学生の入学を求めています。

・現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的，倫理的，知的な素養を備え，さらに向上させていこうとする熱意を持つ人
・本学での修学について強い好奇心，関心を持ち，問題について自発的に探求し，問題解決の能力を高めていこうとする意欲を持つ人
・本学入学後の修学に必要な基礎学力として十分な知識・実技能力を持つ人

2　入学者選抜の基本方針

千葉大学は，複数の受験機会と多様な入試を提供しています。本学の教育理念・目標に見合う学生を選抜するため，一般入試の他に特別入試として，ＡＯ入試，推薦入試，理数大好き学生選抜，経済学特進プログラム選抜，園芸産業創発学プログラム選抜，社会人入試，３年次編入学，私費外国人留学生入試，帰国子女入試，さらに先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜を実施しています。本学の入試では，大学入試センター試験，個別学力検査，調査書，面接及び小論文などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価します。

3　入学までに身に付けて欲しいこと

基礎学力としての十分な知識と共に，他の人との関わり合いの中でコミュニケーション能力を身に付けてください。

さらに広く社会に目を向け幅広い知識を養い，豊かな人間性と社会や学問に対する強い好奇心を高めてください。

これらは，本学に入学してから知識・技能を生かす底力となるでしょう。

なお，各学部・学科（課程）の入学者受入れの方針については，本学ホームページ（http://www.chiba-u.jp/exam/gakubu/adpolicy.html）をご覧ください。

1. 工学部の学部改組

工学部では，平成 29 年 4 月入学者から現行の 10 学科（建築学科，都市環境システム学科，デザイン学科，機械工学科，メディカルシステム工学科，電気電子工学科，ナノサイエンス学科，共生応用化学科，画像科学科，情報画像学科）を 1 学科（総合工学科）に再編する学部改組を行います。

ア　学部改組の概略図

学部名	改組前（平成 28 年度）
	学科名（入学定員）
工学部	建築学科（69 名）
	都市環境システム学科（49 名）
	デザイン学科（64 名）
	機械工学科（74 名）
	メディカルシステム工学科（39 名）
	電気電子工学科（74 名）
	ナノサイエンス学科（34 名）
	画像科学科（44 名）
	共生応用化学科（94 名）
	情報画像学科（79 名）

（計 620 名）

➡

改組後（平成 29 年度）	
学科名（入学定員）	コース名※
総合工学科（620 名）	建築学コース
	都市環境システムコース
	デザインコース
	機械工学コース
	医工学コース
	電気電子工学コース
	物質科学コース
	共生応用化学コース
	情報工学コース

※　平成 29 年度は，改組前の学科で出願し，合格すれば改組後の総合工学科の対応するコースに所属します。
なお，2 年次進級時にコースの再選択（転コース）も可能とします。
（ただし，教室設備等の関係により，一定の人数制限はあります。）

イ　学部改組の概要

工学部では，建築学，都市環境システム学，デザイン学，機械工学，メディカルシステム工学，電気電子工学，ナノサイエンス，共生応用化学，画像科学，情報画像学の 10 分野に対応する 10 学科を設置し教育課程を編成してきましたが，学部全体として柔軟かつ機動的な運営ができるよう既設の 10 学科を「総合工学科」1 学科とする改組を行います。

新たに設置する「総合工学科」には，工学の専門分野に対応した 9 つのコースを新たに設置します。基幹的な分野として，建築学，機械工学，電気電子工学，共生応用化学，情報工学の 5 コース，融合的・複合的な内容を多く含む分野として，都市環境システム，デザイン，医工学，物質科学の 4 コースを設置します。

ウ　学科の統合とコース制のメリット

工学部全体を 1 学科とし，専門分野ごとのコース制を採用することにより，学生の希望，社会の要請，あるいは学問の進展等に即した工学の専門分野ごとの育成人数のバランス，複数分野に関わる横断的な教育内容の柔軟かつ機動的な調整と効率的な運営が可能になるものと考えています。同時に，工学共通教育を実施することも計画しています。工学においては，特定の専門分野を持つと同時に，他の工学の専門分野の基本的な考え方・方法論を幅広く理解しておくことも重要です。社会における課題の解決に際しては，様々な制約がある中で，広範な分野の専門技術者・研究者の叡智を結集・統合する必要があり，高度な技術者は，特定専門分野を深く理解するだけではなく，工学全体を俯瞰できるジェネラリストとしての素養も同時に求められています。コース制により，工学の本質とその全体像を理解させ，関連する分野の基本的な考え方を修

得させることが容易になるものと考えています。結果として，コース制による卒業生が特定の工学分野の専門性に加えて，他の関連する工学分野の方法論を理解することができ，社会における課題解決の場面で，多様な分野の専門家の持つ知識・手法を有機的に統合することのできる高度な専門技術者・研究者に育っていくことを期待しています。

エ　各コースの概要

・建築学コース　　芸術と技術の融合した建築物をつくる

人間の暮らしに不可欠な衣･食･住のうち，建築は人間の住まいを創造する仕事です。豊か･美しい･快い・安心できるなど，社会に対する人々の要望は様々ですが，建築にはこれらの要望を満たす具体性が求められます。社会基盤を構成する建築分野は，いつの時代においても不可欠であり，創造と進歩が常に求められる分野です。

本コースのカリキュラムは，歴史・設計・環境・設備・構造・生産など，建築が総合的な学問で多岐にわたります。将来，建築家を目指す人，設備や構造の技術者を目指す人など，様々な選択ができますが，建築を多面的に捉えられるように，また自分自身の適性を探れるように，幅広い領域を学べるよう構成されています。

・都市環境システムコース　　人と環境が調和する都市を創る技術を拓く＋究める

空間としての都市の特質を示す「場」と，都市の成立に必要な全ての動的要素である「流れ」の調和する都市環境づくりを目指しています。教育カリキュラムは，環境の基盤となるハード，人と人とのコミュニティや情報の流通を司るソフトに関する工学的技術を幅広く学び，豊かな専門性の習得のために，現場での体験型演習や実験，実社会との連携，少人数での実践的トレーニング，実践型の知識，国際交流の５つを重視しています。

本コースでは，都市空間計画，都市基盤工学，都市環境工学，都市情報工学の４領域で構成され，都市計画，住環境計画，都市空間設計，都市建築計画，都市防災，都市インフラ，都市施設構造，環境マネジメント，環境エネルギー，環境リサイクル，都市数理，都市情報，都市通信などのテーマを連携しながら研究教育を進めていきます。

・デザインコース　　感性と知性を備えたデザイナーの育成

私達の生活や生活環境の不具合をとり除き，これを高質で美しいものに創造してゆくデザインは，今，あらゆる領域で重要視されています。

本コースでは，生活文化と深く関わりながら，技術と科学に裏打ちされた芸術性，人間性，豊かなデザインの実現を標榜した教育と研究を行います。多様なニーズに柔軟に対応でき，デザイン界をリードして国際的に活躍できる人材の養成を目指しています。

卒業生は，自動車，精密機械，家電製品，家具などの製造業，情報産業や地域開発産業等において，企画・設計・開発などの業務を行うデザイナーとして，また，全国デザイン系大学の教員や試験研究機関におけるデザイン研究者として，第一線で活躍する道が開かれます。

・機械工学コース　　身の回りの日常製品から遠い宇宙空間の製品まで

全ての工業製品は機械工学によって製作されています。身の回りの日常製品から遠い宇宙空間の製品まで，大型機械から原子サイズの構造物まで，輸送機械，情報機器，医療機械など全てが機械工学による製品です。物理・化学・生物学的な現象を工学に応用し，新しい学問分野を開拓することも機械工学の重要な使命です。工学の最先端を担っているのは機械工学なのです。機械工学は広い領域を網羅しています。

本コースでは，数学，物理学などの基礎科目を十分に修得したうえで専門科目を学び，卒業研究を行います。卒業生は，機械技術者として，様々な企業や組織の第一線で活躍する道が開かれます。

・医工学コース　　健康・医療・福祉に寄与するエンジニアの養成

人類が過去に経験したことのない超高齢社会を迎えた我が国では，医療，福祉，健康に関する広範な知識と高い実践力を有する工学技術者が社会から求められています。

本コースでは，この社会的要請に応える人材を少人数教育環境のもとで育成しています。講義や研究を通して問題発見能力，問題解決能力，論理的思考能力，コミュニケーション能力などを総合的に身に付ける訓練を行います。研究分野の例としては，CT や MRI，超音波，PET，眼底カメラ，内視鏡など，各種診断装置で得られる画像及び信号の処理方法や収集方法の研究開発，低侵襲かつ安全性を高めた手術技術や支援機器の研究開発，高齢者や障害者の生活を保護・介護する機器の研究開発，医療機器の科学的安全性評価などが挙げられます。

・電気電子工学コース　　電気電子工学の基礎的学問分野から先端的応用分野まで

電気電子工学はあらゆる工学分野に深く浸透した最重要基盤技術として社会を支えています。電気電子工学コースでは，このような実社会において活躍できるための電気電子工学に関する基礎学問の素養を身に付けるとともに，他の分野や工学以外の異なるバックグラウンドの人材と協調して新しい技術を創造できる学際的な素養を持った人材の養成を目指しています。

本コースでは，基礎的学問である電磁気学，回路理論を出発点として，高度情報化社会の根幹を担う情報通信の分野から，文明社会を支えるエネルギー変換とその利用技術，および様々な半導体集積回路や材料，最新の電子工学の進展に裏付けられたコンピュータハードウェアやロボット制御に至る分野まで，基礎から応用までの広範な分野の教育・研究を総合的に実践していきます。

・物質科学コース　　豊かな社会を支える基盤を作る物質科学

材料に関わる物理や化学，ナノサイエンス，デバイス工学，画像科学を軸として，物質科学とその応用分野について学び，高度情報化社会の基盤を支える物質科学に関わる多様な領域で活躍する人材を育成します。工学の数多くのイノベーションの成果は，何らかの物質・材料を介して目に見える形へと実現されていきます。バーチャルな世界もそれを実際に見せているのは，何らかの物質です。イノベーションの成果を最大限に発揮させるためには，その内容を把握した上で，色々の物質の持つ特性の理解のもとに，具体的な形に仕上げることが不可欠です。

本コースでは，物理や化学に深い根っこを持ち，材料物性，デバイス，画像科学などの分野全体を俯瞰できるＴ字型人間の育成に努めています。

・共生応用化学コース　　バイオと環境をキーワードとする新しい応用化学

科学技術は急速に発達して人類に多くの恩恵を与え，人類の福祉を増進させてきましたが，これからの未来を創る化学には環境を保全しつつ地球環境を有効に活用して人類の真の福祉に貢献することが求められています。そのために，環境に調和する化学プロセスを開発し，環境に適合した新物質を創り出すことが重要になります。

また，生物から学ぶことも重要です。生物は，何世代もの間に蓄積した情報を基に様々な外部刺激（情報）をキャッチし，応答します。生体からこれらの機能を抽出して化学的に作り替え，代替物あるいは超越する物質やプロセスを開発することも大切です。人類が環境に調和し，他の生物と共生するための化学の重要な方向と考えています。

このような観点から，本コースは新しい化学および化学プロセスの開発を担う人材の育成を目指しています。

・情報工学コース　　情報技術で快適で安心な社会を支える

私たちの生活の様々な場面において，「情報」は電気やガス，水道と同じように必要不可欠なものになりました。自動運転や音声翻訳などの身近なことから，子供や高齢者を見守るスマートセンシングシステムまで，情報が豊かで快適な社会を支える基盤になっています。一方で，貴重な情報を盗まれないよう頑強なセキュリティシステムを構築することも重要です。

本コースでは，このような快適で安心な社会を支えるために，情報を数理的に把握する基礎的領域から，ハードウェア・ソフトウェア技術，マルチメディア技術などの応用領域まで，人と情報化社会の調和を考え，情報の獲得・記憶・処理・伝達・表現のための知識・技術を習得し未来の情報社会を創成し支えていく人材を育成します。

オ　平成 29 年度入学者選抜における募集人員及び選抜方法（平成 29 年 4 月入学）

①　現行の工学部 10 学科は，下表の改組後のとおり 9 つのコースに移行します。

なお，平成 29 年度入学者選抜については，改組後のコースに対応する改組前の学科で出願してください。

※各コースの募集人員〔(　) 内の数〕はおおよその人数であり，志願状況等で増減がありえます。

改組前（出願時に記載する学科名）		改組後（学科：総合工学科）				
学科		コース	前期日程	後期日程	理数大好き学生選抜	私費外国人留学生入試
建築学科	➡	建築学コース	(50)	(19)	－	若干名
都市環境システム学科	➡	都市環境システムコース	(38)	(14)	－	若干名
デザイン学科	➡	デザインコース	(45)	(19)	－	若干名
機械工学科	➡	機械工学コース	(55)	(19)	－	若干名
メディカルシステム工学科	➡	医工学コース	(30)	(9)	－	若干名
電気電子工学科	➡	電気電子工学コース	(55)	(19)	－	若干名
ナノサイエンス学科	➡	物質科学コース	(60)	(18)	若干名	若干名
画像科学科						
共生応用化学科	➡	共生応用化学コース	(70)	(24)	－	若干名
情報画像学科	➡	情報工学コース	(57)	(19)	－	若干名
		計	460	160	若干名	若干名

※　改組後の総合工学科に 4 つの系（「電気･情報系」，「機械･応用物理系」，「建築･デザイン系」，「応用化学･環境系」）を設置し，1 年次教育を行います。
平成 29 年度入学者については，入学の際に 4 つの系についての説明及び配属の決定を行います。

②　出願した改組前の学科で合格すれば，改組後の総合工学科の対応するコースに所属します。

ただし，2 年次進級時に別のコースへ進むことを希望すれば，コースを変更することもできます。

（教室設備等の関係により，一定の人数制限はあります。）

２．関係日程の概要等

事項＼日程	前期日程	後期日程
大学入試センター試験の出願	平成 28 年 10 月上旬	
大学入試センター試験の実施	平成 29 年 1 月 14 日（土）～15 日（日）	
一般入試の出願受付期間	平成 29 年 1 月 23 日（月）～2 月 1 日（水）（必着） ※前期日程，後期日程とも同一期間に受け付けますので注意してください。	
第１段階選抜実施の発表（受験票の送付日）	2 月 8 日（水）	2 月 20 日（月）
個別学力検査等の実施日	文学部，法政経学部，理学部，工学部，園芸学部，薬学部 2 月 25 日(土) 教育学部，医学部，看護学部 2 月 25 日(土)，26 日(日) 国際教養学部 【通常型入試】2 月 25 日(土) 【特色型入試】2 月 26 日(日)	文学部，法政経学部，理学部，工学部，園芸学部，薬学部 3 月 12 日(日) 医学部 3 月 12 日(日)，13 日(月)
合格者発表	3 月 8 日（水）	3 月 21 日（火）
入学手続	3 月 14 日（火）～15 日（水）	3 月 26 日（日）～27 日（月）
追加合格者の決定及び連絡	3 月 28 日（火）から	

（注）１　本学に出願を希望する者で，身体等に障害があり，受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とする場合には，出願に先立ち，平成 29 年 1 月 6 日（金）までに学務部入試課入試係に必要書類を揃えて申請してください。（詳細は 47 ページを参照してください。）

２　入学手続は，前期日程，後期日程とも 9 時から 11 時 30 分，13 時から 16 時までの時間内で受付を行います。

３　入学手続後，4 月に実施する入学式及びガイダンス等の日程については，合格者に送付する入学手続関係書類等にてお知らせします。

３．募集人員

学部	学科・課程	入学定員	募集人員								
			一般入試		特別入試						
			前期日程	後期日程	ＡＯ入試	推薦入試	理数大好き学生選抜	経済学特進プログラム選抜	園芸産業創発学プログラム選抜	帰国子女入試（4月入学・9月入学）	社会人入試
国際教養学部	国際教養学科	90	85	－	5	－	－	－	－	－	－
文学部	人文学科	170	125	21	－	24	－	－	－	－	※
法政経学部	法政経学科	370	295	75	－	－	－	※	－	－	－
教育学部	小学校教員養成課程	245	195	－	50	－	－	－	－	－	－
	中学校教員養成課程	85	65	－	－	20	－	－	－	－	－
	特別支援教育教員養成課程	20	15	－	－	5	－	－	－	－	－
	幼稚園教員養成課程	20	15	－	－	5	－	－	－	－	－
	養護教諭養成課程	35	25	－	－	10	－	－	－	－	－
	計	405	315	－	50	40	－	－	－	－	－
理学部	数学・情報数理学科	44	29	15	－	－	－	－	－	－	－
	物理学科	39	23	12	－	4	－	－	－	－	－
	化学科	39	31	8	－	－	－	－	－	－	－
	生物学科	39	29	10	－	－	－	－	－	－	－
	地球科学科	39	30	5	－	4	－	－	－	－	－
	計	200	142	50	－	8	－	－	－	－	－
工学部	建築学科	69	50	19	－	－	－	－	－	－	－
	都市環境システム学科	52	38	14	－	－	－	－	－	－	－
	デザイン学科	64	45	19	－	－	－	－	－	－	－
	機械工学科	74	55	19	－	－	－	－	－	－	－
	メディカルシステム工学科	39	30	9	－	－	－	－	－	－	－
	電気電子工学科	74	55	19	－	－	－	－	－	－	－
	ナノサイエンス学科	34	25	9	－	－	※	－	－	－	－
	共生応用化学科	94	70	24	－	－	－	－	－	－	－
	画像科学科	44	35	9	－	－	－	－	－	－	－
	情報画像学科	76	57	19	－	－	－	－	－	－	－
	計	620	460	160	－	－		－	－	－	－
園芸学部	園芸学科	64	44	20	－	－	－	－	※	－	－
	応用生命化学科	31	20	10	－	1	－	－	－	－	－
	緑地環境学科	66	40	20	－	6	－	－	－	－	※
	食料資源経済学科	29	18	11	－	－	－	－	※	－	－
	計	190	122	61	－	7	－	－		－	
医学部	医学科	117	97	20	－	－	－	－	－	－	－
薬学部	薬学科 (40)	80	60	10	－	10	－	－	－	※	－
	薬科学科 (40)										
看護学部	看護学科	80	49	－	－	24	－	－	－	－	7
合計		2,322	1,750	397	55	113					7

注）帰国子女入試は，4月入学では薬学科・薬科学科を一括募集し，9月入学（秋入学）では薬科学科のみ募集します。
上記の他に，先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜の募集があります。
※印は若干名を示します。

【備　考】

1．入学定員のうち，以下の選抜の募集人員（若干名）は前期日程の募集人員に含まれます。

選抜・入試	学部・学科・課程（コース）
理数大好き学生選抜	工学部：ナノサイエンス学科
経済学特進プログラム選抜	法政経学部
園芸産業創発学プログラム選抜	園芸学部：園芸学科，食料資源経済学科
帰国子女入試	薬学部
社会人入試	文学部：人文学科（歴史学コース）
	園芸学部：緑地環境学科

2．以下の選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は，前期日程の合格者で補充します。

入試	学 部 ・ 学 科 ・ 課 程
ＡＯ入試	国際教養学部：国際教養学科
	教育学部：小学校教員養成課程
推薦入試	実施する学部・学科が対象（理学部物理学科を除く）

3．以下の選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は，後期日程の合格者で補充します。

入試	学　部　・　学　科
推薦入試	理学部：物理学科

4．国際教養学部
国際教養学部における一般入試の募集人員は次の通りです。

学科	一般入試（前期日程）募集人員	
国際教養学科	計 85 名	通常型入試 75 名
		特色型入試 10 名

※　通常型入試と特色型入試の 2 種類の入学試験を実施し，それぞれの入試ごとに選抜を行います。
※　通常型入試と特色型入試の同時出願はできません。（出願時に選択することになります）
※　他にＡＯ入試（募集人員 5 名）があります。

5．文学部
文学部では，次の通りコースごとに募集します。出願した専門コースで合格すれば「人文学科」の志願した専門コースに所属します。ただし，2年次進級時に別の専門コースへ進むことを希望すれば，その専門コースへ進むこともできますが，各コースが課している条件や教室設備等の関係により，一定の制限があります。

コース	募集人員			
	一般入試		特別入試	
	前期日程	後期日程	推薦入試	社会人入試
行動科学コース	49	15	9	－
歴史学コース	23	3	5	若干名
日本・ユーラシア文化コース	28	3	－	－
国際言語文化学コース	25	－	10	－

※　各コースの募集人員はおおよその人数であり，志願状況等により増減することがありえます。

６．法政経学部

法政経学部（法政経学科）では，2 年次進級時に各コース（法学コース，経済学コース，経営・会計系コース，政治学・政策学コース）を希望により選択することができます。

※　他に法政経学部法政経学科経済学特進プログラム選抜（若干名）があります。

７．教育学部

⑴　小学校教員養成課程における一般入試の募集人員(計 195 名),選抜方法及び選修決定方法は次のとおりです。

選修	募集人員	選抜方法及び選修決定方法
国語科選修	25 名	左記の 9 選修の全出願者を 1 つの選抜区分として選抜を行います。9 選修のうち，いずれかの選修に所属することを希望する場合，個別学力検査等の出題教科・科目等は，「国語または数学」「外国語」および「面接」となります。出願時に受験する教科として「国語または数学」のどちらかを選択してください。 なお，所属する選修は，合格発表後に左記の選修の中から第 1 希望から第 9 希望までの申請により，学力検査の成績と希望選修を勘案して決定します。（希望する選修の申請手続きについては，合格発表後に合格者にお知らせします。）
社会科選修	26 名	
算数科選修	20 名	
理科選修	20 名	
家庭科選修	9 名	
教育学選修	26 名	
教育心理学選修	21 名	
ものづくり・技術選修	8 名	
小学校英語選修	9 名	
音楽科選修	9 名	左記の 3 選修の出願者をそれぞれの選抜区分として選抜を行います。これら 3 選修のうち，いずれかの選修に所属することを希望する場合，個別学力検査等の出題教科・科目等は，「実技」「外国語」および「面接」となります。出願時に受験する「実技」として，音楽科選修を希望する場合は音楽，図画工作科選修を希望する場合は図工，体育科選修を希望する場合は体育を選択してください。 所属する選修は，受験する「実技」の内容に対応した選修に決定します。
図画工作科選修	9 名	
体育科選修	13 名	

※　他にＡＯ入試（募集人員 50 名）があります。

※　各選修の募集人員はおおよその人数であり，志願状況等により増減することがありえます。

※　小学校教員養成課程の選修制の趣旨については，52 ページを参照してください。

⑵　中学校教員養成課程における一般入試の募集人員は次のとおりです。（分野ごとに募集します。）

前期日程 募集人員	国語科 教育分野	社会科 教育分野	数学科 教育分野	理　科 教育分野	音楽科 教育分野	美術科 教育分野	保健体育科 教育分野	技術科 教育分野	家庭科 教育分野	英語科 教育分野
計 65 名	7 名	7 名	8 名	8 名	5 名	5 名	8 名	5 名	5 名	7 名

※　他に推薦入試（募集人員 20 名）があります。

※　各分野の募集人員はおおよその人数であり，志願状況等により増減することがありえます。

※　中学校教員養成課程の取得免許状については，52 ページを参照してください。

８．工学部

工学部では，平成 29 年度入学者選抜（平成 29 年 4 月入学）に現行の 10 学科から 1 学科（4 つの系，9 コース）に再編する学部改組を行います。(改組の詳細並びに募集人員等については,2 ～ 5 ページを参照してください。)

９．薬学部

薬学部では，入学者選抜は薬学科（６年制：40 名），薬科学科（４年制：40 名）の２学科を一括して実施します。また，学科への所属は，３年次進級時に，本人の志望・学業成績により決定します。

なお，薬剤師国家試験の受験資格は原則として薬学科（６年制）の卒業生に与えられます。

※　9 月入学（秋入学）の帰国子女入試については，薬科学科のみの募集となります。

４．出願資格

平成 29 年 1 月実施の平成 29 年度大学入学者選抜大学入試センター試験で各学部・学科・課程・分野・コースが指定する教科・科目を受験した者で，大学入学資格を有するもの又は平成29年3月までに有する見込みのもの

⑴　出願資格

「大学入学資格を有する（平成 29 年 3 月までに有する見込みの）もの」の主な例は，次の通りです。

なお，他の大学の認定をもって大学入試センター試験に出願した後，本学へ志望変更を行うため，⑧の個別の入学資格審査を受けようとする者は，学務部入試課入試係（電話 043-290-2182）へ資格審査の申請方法等を確認の上，11 月 17 日（木）までに本学へ資格審査の申請を行ってください。

①　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した（見込みの）者
②　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した（見込みの）者※
　※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した（見込みの）者が該当します。
③　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した（見込みの）者，又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
④　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した（見込みの）者
⑤　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他 文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した（見込みの）者
⑥　文部科学大臣の指定した者
⑦　高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した（見込みの）者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
⑧　本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成 29 年 3 月までに 18 歳に達するもの

⑵　出願の際の留意事項等

ア　一般入試に出願する場合，国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）のうち，前期日程の試験を実施する大学・学部から１つ，後期日程の試験を実施する大学・学部から１つ出願することができます。国公立大学・学部の前期日程を複数出願する，後期日程を複数出願することはできません。
　※　独自日程で入学者選抜試験を行っている公立大学・学部については，公立大学協会のホームページを参照してください。（http://www.kodaikyo.org/nyushi）

イ　前期日程で本学の学部・学科等に出願し，後期日程も本学の学部・学科等に出願する（併願する）ことは可能です。
　なお，上記の場合でも前期日程，後期日程とも希望する学部・学科等に出願書類を提出する必要があります。

ウ　本学及び他の国公立大学で実施する推薦入試，ＡＯ入試※に合格した者は，当該大学の定める入学辞退手続により入学を辞退した場合を除いて，本学が行う一般入試を受験しても合格者とはなりません。
　※　本学においては理数大好き学生選抜，経済学特進プログラム選抜，園芸産業創発学プログラム選抜もＡＯ入試に区分します。

５．出願手続等

⑴　**出願受付期間　　平成 29 年 1 月 23 日（月）から 2 月 1 日（水）まで（必着）**
（前期日程，後期日程とも同一期間に受け付けますので注意してください。）
（注）　出願状況については，千葉大学ホームページ（http://www.chiba-u.jp/）で平成 29 年 1 月 24 日（火）以降にお知らせします。

⑵　**出願方法及び出願書類の提出先**
⑶の出願書類は「入学願書送付用封筒」（志望学部の郵便番号・住所，志望学部・学科・課程・分野・コース及び志願者住所・氏名を記入してください。）**に入れて，志望学部の担当係等宛に簡易書留速達郵便で送付してください。**
（送付先の住所は募集要項冊子の表紙裏又は募集要項，出願書類等が入っていた封筒（裏面）に記載している〔出願書類の提出・問合せ先〕を参照してください。）
（注）1　配達に要する日数を見込んで早めに郵送してください。⑴の出願受付期間内に到着しない場合は，受理できません。
2　やむを得ず持参する場合は，出願受付期間の 9 時から 17 時までに志望学部の担当係等へ直接持参してください。ただし，土曜日及び日曜日は受け付けません。

出願する前に 19～26 ページの〔大学入試センター試験の指定教科・科目等〕受験科目確認表（チェックリスト）で志望する学部・学科・課程・分野・コースが指定する大学入試センター試験の教科・科目を間違いなく受験しているか必ず確認してください。

⑶　**出願書類**
出願に当たっては，次の①～⑦の書類を提出してください。
なお，国際教養学部志望者のうち，通常型入試での受験希望者で外国語検定試験の成績の利用を希望する場合には⑧も提出してください。
また，出願書類の作成に不明な点があるときは，志望学部の担当係等へ問い合わせてください。

【出願書類（①～⑧）】
①　千葉大学志願票
②　振込証明書「貼付用（大学提出用）」
（出納印が押印済のものを千葉大学志願票に貼り付けてください。）
③　電算処理原票，写真票，千葉大学受験票
（センター試験成績請求票と写真（写真票，受験票の 2 枚）を忘れずに貼り付けてください。）
④　調査書等
⑤　入学試験関係書類送付用封筒
⑥　合格通知書送付用住所シール
⑦　出願書類受理通知用はがき
⑧　外国語検定試験の証明書
（国際教養学部志望者のうち，通常型入試受験希望者で外国語検定試験の成績の利用を希望する場合のみ提出）

（注）1　出願書類に不備があると受理できませんので，間違いのないよう充分注意してください。
2　受理した出願書類は返却しません。
3　志願票等に虚偽の記載をした者は，入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
4　「入学試験関係書類送付用封筒」，「合格通知書送付用住所シール」，「出願書類受理通知用はがき」に氏名を記入する際に，印刷されている「様」の文字を「行」等に訂正しないでください。
5　出願後，引越し等の理由により，志願票に記入した「受信場所」に変更があった場合は，直ちに志望学部へ簡易書留速達郵便で届け出てください。
6　教育学部小学校教員養成課程及び薬学部志願者は選修名又は学科名を記入する必要はありません。
7　それぞれの出願書類を用意するに当たっての注意事項等は 12～16 ページを参照してください。

① 千葉大学志願票

この要項に添付してある所定の用紙を使用してください。

記入に当たっては，**下記の（注）及び志願票に記載されている記入上の注意をよく読んで，黒のボールペンで自筆，楷書でていねいに記入してください。**誤って記入した場合は，二重線で消し，余白に記入してください。

なお，「※」がある欄は記入しないでください。

（注）1　②の「振込証明書「貼付用（大学提出用）」（出納印が押印済のもの）」を参照して，検定料を振り込んだ後，**「千葉大学志願票」**の「振込証明書貼付欄」に**振込証明書「貼付用（大学提出用）」**を貼り付けてください。

2　**「千葉大学志願票」**の「受信場所」欄には，本人と保護者の連絡先も必ず記入してください。なお，記入項目のうち受信場所以外の各欄については，出願後に変更することはできません。

② 振込証明書「貼付用（大学提出用）」（出納印が押印済のもの）

出願する前に，**この要項に添付してある「平成 29 年度個別学力検査等検定料振込用紙」に必要事項を記入のうえ**（58 ページの記入例参照），**検定料 17,000 円を最寄りの銀行等の窓口で振り込んでください。振込後に銀行等から受領した振込証明書「貼付用（大学提出用）」を「千葉大学志願票」に貼り付けて出願してください。**

（注）1　振込手数料は振込人負担となります。なお，**ゆうちょ銀行では振り込むことができません**ので注意してください。**また，ＡＴＭ（現金自動預払機）は使用できません。**

2　検定料振込用紙は，前期日程と後期日程でそれぞれ様式が異なります。振り込む際に間違えて使用しないようにしてください。

3　いったん納入した検定料は原則として返還しません。

ただし，検定料を誤って振り込み，出願しなかった者が所定の返還手続を行った場合は，検定料の全額を，また，２段階選抜における第１段階選抜の不合格者（17 ページ参照）が所定の手続を行った場合は，検定料のうち 13,000 円を返還します。返還手続の詳細については，志望学部の担当係等に確認してください。なお，いずれの場合も平成 29 年 3 月 31 日（金）17 時までに所定の手続を行ってください。

③ 電算処理原票，写真票，千葉大学受験票

※センター試験成績請求票と写真（写真票，受験票の 2 枚）を忘れずに貼り付けてください。

この要項に添付してある所定の用紙を使用してください。

記入に当たっては，**下記の（注）をよく読んで，黒のボールペンで自筆，楷書でていねいに記入してください。**誤って記入した場合は，二重線で消し，余白に記入してください。

なお，「※」がある欄は記入しないでください。

（注）1　**「電算処理原票」**には，前期日程に出願する者は，独立行政法人大学入試センター発行（大学入試センターからセンター試験受験票等とともに送付されます。）の**「平成 29 センター試験成績請求票　国公立前期日程用」**を，後期日程に出願する者は，**「平成 29 センター試験成績請求票　国公立後期日程用」**を貼り付けてください。

2　**「写真票」及び「千葉大学受験票」**には，同じ写真（大きさ縦 4 ㎝×横 3 ㎝，上半身，正面，脱帽で最近 3 カ月以内撮影のもの）を貼り付けてください。

3　**「電算処理原票」**の各欄は，出願後に変更することはできません。**記入した選択教科・科目・種目・問題以外で受験すると失格となります。**

4　次ページの表に記載している学部・学科・課程・選修・分野・コースに出願する場合，受験する教科・科目等を選択する必要があります。選択した教科・科目等を**「千葉大学受験票」**並びに**「電算処理原票」（前期日程又は後期日程）**に記入してください。

※　表に記載がない学部・学科等については，受験する教科・科目等が指定されているので，「電算処理原票」及び「千葉大学受験票」に教科・科目等を記入しないでください。

ア．前期日程に出願する際の受験する教科・科目等の選択について

受験する教科・科目等を選択して出願する学部・学科等（前期日程）	「電算処理原票」（前期日程）並びに「千葉大学受験票」への受験する教科・科目等の記入手順
文 学 部：人文学科 歴史学コース， 日本・ユーラシア文化コース， 国際言語文化学コース 教育学部：中学校教員養成課程 理科教育分野 理 学 部：数学・情報数理学科，化学科， 生物学科，地球科学科 工 学 部：デザイン学科 園芸学部：園芸学科，応用生命化学科， 緑地環境学科 医 学 部：医学科 看護学部：看護学科	・28～31 ページを参照して，受験する科目を選択してください。 【受験する科目の選択例】 出題教科・科目等で，理（物基・物，化基・化，生基・生，地基・地学から 1）となっている場合，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」，「地学基礎・地学」の 4 つの科目から 1 つを選択してください。 ・**電算処理原票の「2．個別学力検査（前期日程）の選択科目」欄**の選択する科目に○印を記入し，**「千葉大学受験票」**に選択する科目名を記入してください。
教育学部： 小学校教員養成課程 国語科選修，社会科選修， 算数科選修，理科選修，家庭科選修， 教育学選修，教育心理学選修， ものづくり・技術選修， 小学校英語選修 特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程	・28，30 ページを参照して，受験する教科（国語，数学のどちらか）を選択してください。 ・**電算処理原票の「3．小学校，特別支援教育，幼稚園の各教員養成課程の選択教科等」欄**で選択する教科に○印を記入し，**「千葉大学受験票」**に選択する教科名を記入してください。
（注）上記の小学校教員養成課程 9 選修は全出願者を 1 つの選抜区分として選抜を行います。所属する選修は，合格発表後に 9 選修の中から第 1 希望から第 9 希望まで申請してもらい，学力検査の成績と希望選修を勘案して決定します。	
教育学部： 小学校教員養成課程 音楽科選修， 図画工作科選修， 体育科選修	・28 ページを参照して，受験する実技（音楽，図工，体育のうちいずれか）を選択してください。 なお，音楽を選択する場合には声楽，器楽のどちらで受験するかも選択してください。 ・**電算処理原票の「3．小学校，特別支援教育，幼稚園の各教員養成課程の選択教科等」欄**で選択する実技に○印を記入し，**「千葉大学受験票」**に選択する実技名を記入してください。
（注）上記の小学校教員養成課程 3 選修は出願者をそれぞれの選抜区分として選抜を行います。所属する選修は，受験する実技科目の内容に対応した選修に決定します。	

【上記の表は次頁に続く】

受験する教科・科目等を選択して出願する学部・学科等（前期日程）	「電算処理原票」（前期日程）並びに「千葉大学受験票」への受験する教科・科目等の記入手順
教育学部： 中学校教員養成課程 音楽科教育分野	・35 ページ③を参照して，受験する演奏実技の種目（A群またはB群）を選択してください。 ・**電算処理原票の「4．中学校教員養成課程の実技の選択種目」欄**で選択する種目に○印を記入し，**「千葉大学受験票」**に選択する種目名を記入してください。
教育学部： 中学校教員養成課程 保健体育科教育分野	・36 ページ④を参照して，受験する専門種目を選択してください。 ・**電算処理原票の「4．中学校教員養成課程の実技の選択種目」欄**の選択種目に○印を記入し，**「千葉大学受験票」**に選択する種目名を記入してください。
国際教養学部：国際教養学科 （通常型入試，特色型入試）	・28 ページを参照して，通常型入試と特色型入試のどちらで受験するかを選択してください。 ・**電算処理原票の「5．国際教養学部の選択教科等」欄**の選択する教科・科目で該当する欄に○印を記入してください。 なお，通常型入試を選択する場合，**「千葉大学受験票」**に選択する教科・科目名※を記入してください。 ※　選択する教科・科目は『「国語」又は「理科」』，『「数学」又は「地理歴史」』の 2 教科になります。（理科と地理歴史を選択する場合には，どの科目を受験するかも選択してください。）

イ．後期日程に出願する際の受験する教科・科目等の選択について

受験する教科・科目等を選択して出願する学部・学科等（後期日程）	「電算処理原票」（後期日程）並びに「千葉大学受験票」への受験する教科・科目等の記入手順
園芸学部：応用生命化学科 医 学 部：医学科	・32，33 ページを参照して，受験する科目を選択してください。 【受験する科目の選択】 出題教科・科目等で，理（物基・物，化基・化，生基・生から 2）となっているので，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から 2 科目を選択してください。 ※電算処理原票では科目名は略称で記載しています。 ・**電算処理原票の「2．個別学力検査（後期日程）の選択科目」欄**の選択する科目に○印を記入し，**「千葉大学受験票」**に選択する科目名を記入してください。

④ 調査書等

「出願資格」欄を参照し，該当する証明書類を用意して出願してください。（前期日程，後期日程とも千葉大学に出願する場合，２通用意してそれぞれの入学願書送付用封筒に同封してください。）

出　願　資　格	証　明　書　類
１．高等学校，中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者	調査書 （卒業後 5 年以上が経過し調査書を入手できない場合は，卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）
２．高等専門学校第３学年修了（見込）者 ３．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの
４．高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者	合格成績証明書 （高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合，その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）
５．外国において学校教育における 12 年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ６．国際バカロレア資格取得者 ７．文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者	成績証明書
８．ＷＡＳＣ，ＡＣＳＩ又はＥＣＩＳの認定を受けた教育施設の 12 年の課程の修了（見込）者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書
９．アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書
10．フランス共和国におけるバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書
11．ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書

⑤ 入学試験関係書類送付用封筒

この要項に添付してある所定の封筒に，郵便番号，受信場所（志願票の受信場所と同じ住所）及び氏名を記入し，682 円分の郵便切手（簡易書留速達料金を含む。）を貼ってください。（切手は重ねて貼らないようにしてください。）

⑥ 合格通知書送付用住所シール

この要項に添付してある所定の住所シールに，合格者発表時（48 ページ参照）の郵便番号，受信場所及び氏名を記入してください。

⑦ 出願書類受理通知用はがき

この要項に添付してある所定のはがきに，志望学部・学科・課程・コース，郵便番号，受信場所（志願票の受信場所と同じ住所）及び氏名（２箇所）を記入し，52 円分の郵便切手を貼ってください。

⑧	**外国語検定試験の証明書** ※　国際教養学部志望者のうち，通常型入試受験希望者で外国語検定試験の成績の利用を希望する場合のみ提出してください。 実用英語技能検定（英検），GTEC CBT 等の外国語検定試験で所定の級又はスコアを取得していれば，その成績を利用することができます。成績の利用を希望する場合には，38 ページを参照して必要な書類を入学願書送付用封筒に同封してください。

⑷　出願書類の受理通知

出願書類を受理した後，出願書類受理通知用はがきに受験番号を記載して通知します。

受験番号欄には，下表の学部・学科等を示すアルファベット（前期日程２文字，後期日程３文字）と受験番号が印字されます。出願書類受理通知が手元に届いた際に，志望学部・学科等に間違いがないか確認してください。

なお，検査場等の関係で出願書類を受理した時点で受験番号を確定できない場合は，出願書類受理通知用はがきに下表の学部・学科等を示すアルファベットのみを印字して通知します。

学部・学科等			日程 前期	日程 後期
国際教養学部	国際教養学科	通常型入試	KA	
		特色型入試	KB	
文学部	人文学科	行動科学コース	LC	LCX
		歴史学コース	LD	LDX
		日本･ユーラシア文化コース	LE	LEX
		国際言語文化学コース	LF	
法政経学部		法政経学科	BC	BCX
教育学部	小学校教員養成課程		EJ	
	中学校教員養成課程	国語科教育分野	EK	
		社会科教育分野	ES	
		数学科教育分野	EM	
		理科教育分野	ER	
		音楽科教育分野	EO	
		美術科教育分野	EA	
		保健体育科教育分野	EH	
		技術科教育分野	EG	
		家庭科教育分野	ED	
		英語科教育分野	EE	
	特別支援教育教員養成課程		EN	
	幼稚園教員養成課程		EY	
	養護教諭養成課程		EC	

学部・学科等		日程 前期	日程 後期
理学部	数学・情報数理学科	SS	SSX
	物理学科	SP	SPX
	化学科	SC	SCX
	生物学科	SB	SBX
	地球科学科	SG	SGX
工学部	建築学科	TA	TAX
	都市環境システム学科	TB	TBX
	デザイン学科	TC	TCX
	機械工学科	TD	TDX
	メディカルシステム工学科	TE	TEX
	電気電子工学科	TF	TFX
	ナノサイエンス学科	TG	TGX
	共生応用化学科	TH	THX
	画像科学科	TI	TIX
	情報画像学科	TJ	TJX
園芸学部	園芸学科	HH	HHX
	応用生命化学科	HC	HCX
	緑地環境学科	HG	HGX
	食料資源経済学科	HE	HEX
医学部	医学科	MM	MMX
薬学部		PP	PPX
看護学部	看護学科	NN	

⑸　受験票の送付

受験票は，２段階選抜を実施しない学部・学科等の志願者については，前期日程用は２月８日（水）に，後期日程用は２月 20 日（月）に送付します。また，２段階選抜を実施する学部・学科の志願者については，17 ページに記載のとおり受験票を送付します。

６．入学者選抜

⑴　選抜方法等

ア　選抜方法

入学者の選抜は，平成 29 年度大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。（過年度の大学入試センター試験の成績は利用しません。）

合格者の決定は，総合得点により行います。

なお，同点者の順位決定については，文学部，法政経学部，工学部，医学部及び薬学部においては，本学の個別学力検査等の得点が上位の者を優先します。

また，合否判定基準を別に定めている学部があります。（イ参照）

イ　合否判定基準

教育学部，工学部，医学部

個別学力検査等の得点が当該学部・学科等受験者（※）の平均点に満たない教科・科目等があった場合には，不合格とすることがあります。

※　教育学部小学校教員養成課程は選抜区分受験者

ウ　２段階選抜の実施及び第１段階選抜実施の発表

第１段階選抜の予告倍率を掲げる学部・学科については，志願者数が募集人員に対する予告倍率を超えた場合には，２段階選抜（各学部・学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績（素点）の総得点により第１段階選抜を行い，その合格者についてのみ個別学力検査等を行う。）を実施することがあります。（下表参照。ただし，予告倍率を緩和する場合もあります。）

学部・学科		第１段階選抜の予告倍率	
		前期日程	後期日程
国際教養学部	国際教養学科【特色型入試】	4 倍	
法政経学部	法政経学科	4 倍	15 倍
医学部	医学科	3 倍	7 倍

第１段階選抜の実施については，次の(ｱ)～(ｳ)により発表し，志願者全員に通知しますので，確実に受け取れるようにしてください。

(ｱ) **第１段階選抜を実施しなかった場合**は，(ｳ)の日時に志望学部校舎の掲示板及び千葉大学ホームページに実施しなかったことを掲示するとともに，志願者には「入学試験関係書類送付用封筒」により「千葉大学受験票」を送付します。

(ｲ) **第１段階選抜を実施した場合**は，(ｳ)の日時に志望学部校舎の掲示板及び千葉大学ホームページに実施したことを掲示するとともに，「入学試験関係書類送付用封筒」により，合格者には「千葉大学受験票」を，不合格者には第１段階選抜の不合格通知を送付します。

（注）　第１段階選抜の不合格者については，平成 29 年 3 月 31 日（金）17 時までに本人が所定の手続を行った場合に検定料の一部（13,000 円）を返還します。（返還手続の詳細は，第１段階選抜の不合格通知に同封します。）

(ｳ) **第１段階選抜実施の有無の掲示日時**　　**前期日程‥‥平成 29 年 2 月　8 日（水）13 時**
後期日程‥‥平成 29 年 2 月 20 日（月）13 時

なお，(ｱ)又は(ｲ)による通知が，前期日程の志願者については 2 月 15 日（水）までに，後期日程の志願者については 2 月 27 日（月）までに届かない場合は，志望学部の担当係等に問い合わせてください。

⑵　実施教科・科目等

ア　大学入試センター試験の指定教科・科目等

大学入試センター試験の指定教科・科目等は 19～26 ページの通りです。各学部・学科・課程・分野・コースが指定する教科・科目を受験していない場合は，本学の個別学力検査等を受験できません。この場合，⑴ 選抜方法等におけるウ(ｲ)の(注)に定める第１段階選抜の不合格者と同様に取り扱います。

なお，19～26 ページに掲載している〔大学入試センター試験の指定教科・科目等〕受験科目確認表は，受験科目を確認できるようチェックリスト形式になっています。出願する前に志望学部・学科・課程・分野・コースが指定する教科・科目を間違いなく受験しているかどうか必ず確認してください。
（受験科目確認表は出願時に提出する必要はありません。）

(注) １．各学部・学科・課程・分野・コースが指定する大学入試センター試験の教科・科目において，複数の受験パターンが認められている場合があります。その場合には複数の受験パターンのうち，いずれかの受験パターンを満たしていれば本学の個別学力検査等を受験できます。
なお，複数の受験パターンを満たしている場合には，最も高得点となるパターンで選抜を行います。

２．大学入試センター試験の地理歴史及び公民並びに理科②において，各学部・学科・課程・分野・コースの指定する科目数が１科目のところを２科目受験する場合，第１解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第１解答科目の成績を合否判定に利用します。）
なお，第１解答科目で指定する科目を受験せず，第２解答科目（試験時間中の後半で解答する 科目）で指定する科目を受験している場合，失格にはなりませんがその科目の成績は０点として扱いますので注意してください。

３．大学入試センター試験の「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。

４．大学入試センター試験のリスニングは「英語」の一領域です。大学入試センター試験の外国語において「英語」を選択する受験者は，筆記試験とリスニングの双方を受験してください。（大学入試センター試験においてリスニングを免除された者を除く。）

５．表中の大学入試センター試験の科目名は，次のように略してあります。
「世界史Ａ」→ 世Ａ　「世界史Ｂ」→ 世Ｂ　「日本史Ａ」→ 日Ａ　「日本史Ｂ」→ 日Ｂ
「現代社会」→ 現社　『倫理、政治・経済』→ 倫政経
「数学Ⅰ」→ 数Ⅰ　『数学Ⅰ・数学Ａ』→ 数ⅠＡ
「数学Ⅱ」→ 数Ⅱ　『数学Ⅱ・数学Ｂ』→ 数ⅡＢ
『簿記・会計』→ 簿　『情報関係基礎』→ 情
「物理基礎」→ 物基　「化学基礎」→ 化基　「生物基礎」→ 生基　「地学基礎」→ 地基
「物理」→ 物　「化学」→ 化　「生物」→ 生
『英語』→ 英　『ドイツ語』→ 独　『フランス語』→ 仏　『中国語』→ 中
『韓国語』→ 韓

〔大学入試センター試験の指定教科・科目等〕　受験科目確認表（チェックリスト）

各学部・学科・課程・分野・コースで指定する大学入試センター試験の科目は次ページ以降に掲載しています。出願する前に必ず各自で指定する教科・科目を受験しているかチェックをしてください。（「備考」欄に注意事項を記載しているので，併せて確認してください。）

※チェックが終わった後の受験科目確認表（チェックリスト）は出願時に提出する必要はありません。

確認手順①

志望学部・学科・課程・分野・コースの**「大学入試センター試験の指定教科・科目」**欄を確認し，記載の科目を受験していれば**「受験科目のチェック欄」**に☑してください。（指定する科目及び科目数以外の注意事項等については**「備考」**欄を参照してください。）

〔受験科目確認表のチェック例〕

大学入試センター試験の指定教科	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																											
		国語	地理歴史					公民				数学①		数学②				理科①				理科②				外国語				
指定する科目	①	国語		世B		日B		地理B				倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
受験科目のチェック欄		☑		□		☑		□				☑	□	☑	☑	□	□	□	□	☑	☑	□					☑	□	□	□	□
指定する科目数	☑	1	2										1		1				2								1				
受験科目数のチェック欄		☑	☑										☑		☑				☑								☑				
指定する科目	②	国語		世B		日B		地理B				倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
受験科目のチェック欄		☑		□		☑		□				☑	□	☑	☑	□	□	□					□	□	□	□	☑	□	□	□	□
指定する科目数	□	1	2										1		1				1（注）								1				
受験科目数のチェック欄		☑	☑										☑		☑				□								☑				
備考	備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。 （第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																													

確認手順②

各教科で**「指定する科目数」**欄に記載の科目数を受験しているか確認し，不足なく受験していれば**「受験科目数のチェック欄」**に☑してください。

（指定する科目及び科目数以外の注意事項等については**「備考」**欄を参照してください。）

確認手順③

その**「受験パターン」**におけるすべての**「受験科目数のチェック欄」**に☑が入っていれば出願することができます。

（複数の受験パターンがある場合には，いずれかの受験パターンを満たしていれば出願することができます。）

出願時にこの受験科目確認表（チェックリスト）は提出不要です。

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																									
				国語	地理歴史					公民				数学①		数学②			理科①				理科②				外国語				
国際教養学部	国際教養学科 【通常型入試】 【特色型入試】	前期	①	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓
				1	2				1	1	2				1				
			②	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	2				1	1	1（注）				1				
			③	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物基	化基	生基	地基	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	1（注）				1	1	2				1				1				
			④	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	1（注）				1	1	2				1				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。 パターン③の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し，基礎を付さない科目を1科目受験する）において，同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。 （注）地理歴史及び公民並びに理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																										
文学部	人文学科 行動科学コース	前期 後期	①	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基	英	独	仏	中	韓
				1	2				1	1	2				1				
			②	国語	世B	日B	地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	簿	情	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	1（注）				1	1	2				1				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 英語はリスニングの成績を利用しません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																										

出願時にこの受験科目確認表（チェックリスト）は提出不要です。

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																										
				国語	地理歴史					公民				数学①		数学②				理科①				理科②				外国語				
文学部	人文学科 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース	前期 後期	①	国語		世B		日B		地理B				倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				2								1				
			②	国語		世B		日B		地理B				倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				1（注）								1				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																													
文学部	人文学科 国際言語文化学コース	前期	①	国語		世B		日B		地理B				倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				2								1				
			②	国語		世B		日B		地理B				倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				1（注）								1				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																													

出願時にこの受験科目確認表（チェックリスト）は提出不要です。

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																											
				国語	地理歴史					公民				数学①		数学②				理科①				理科②				外国語				
法政経学部	法政経学科	前期後期	①	国語		世B		日B		地理B				倫政経		数ⅠA		数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				2								1				
			②	国語		世B		日B		地理B				倫政経		数ⅠA		数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				1（注）								1				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																														
教育学部	小学校教員養成課程 中学校教員養成課程 国語科教育， 音楽科教育， 保健体育科教育， 家庭科教育 の各分野 特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程	前期	①	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				2								1				
			②	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	2										1		1				1（注）								1				
			③	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	1（注）										1		1				2				1				1				
			④	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				1	1（注）										1		1				2								1				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②③④のいずれでも構いません。 パターン③の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し，基礎を付さない科目を1科目受験する）において，同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）地理歴史及び公民並びに理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																																

出願時にこの受験科目確認表（チェックリスト）は提出不要です。

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																											
				国語	地理歴史					公民				数学①		数学②				理科①				理科②				外国語				
教育学部	中学校教員養成課程 社会科教育, 美術科教育, 英語科教育 の各分野	前期	①	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基					英	独	仏	中	韓
				□		□		□		□	□			□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□					□	□	□	□	□
			□	1	2										1		1				2							1				
				□	□										□		□				□							□				
			②	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				□		□		□		□	□			□	□	□	□	□	□	□					□	□	□	□	□	□	□	□	□
			□	1	2										1		1				1（注）							1				
				□	□										□		□				□							□				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）理科②において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																													
教育学部	中学校教員養成課程 数学科教育, 理科教育, 技術科教育 の各分野 養護教諭養成課程	前期	①	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情	物基	化基	生基	地基	物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				□		□		□		□	□			□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
			□	1	1（注）										1		1				2				1				1				
				□	□										□		□				□				□				□				
			②	国語		世B		日B		地理B	現社			倫政経	数Ⅰ	数ⅠA	数Ⅱ	数ⅡB	簿	情					物	化	生	地学	英	独	仏	中	韓
				□		□		□		□	□			□	□	□	□	□	□	□					□	□	□	□	□	□	□	□	□
			□	1	1（注）										1		1				2							1				
				□	□										□		□				□							□				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 パターン①の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し，基礎を付さない科目を1科目受験する）において，同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。 （注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																															

出願時にこの受験科目確認表（チェックリスト）は提出不要です。

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																									
				国語	地理歴史					公民				数学①		数学②			理科①				理科②				外国語				
理学部	数学・情報数理学科 生物学科 地球科学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □	地学 □	英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □		2 □								1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											
	物理学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □		英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □		1 □				1 □				1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											
	化学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □	地学 □	英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □		（1） □				1 □		（1） □		1 □				
																			2科目分チェックがあるか確認してください。（化学は必須）												
			備考	理科の指定科目は，化学（必須）と物理，生物，地学のいずれか（選択）の2科目です。 （注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											
工学部	建築学科 都市環境システム学科 デザイン学科 機械工学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科 情報画像学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □			英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □		2 □								1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											

出願時にこの受験科目確認表（チェックリスト）は提出不要です。

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																									
				国語	地理歴史					公民				数 学 ①		数 学 ②			理 科 ①				理 科 ②				外国語				
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □	地学 □	英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □			2 □								1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											
	食料資源経済学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □			物基 □	化基 □	生基 □	地基 □					英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	2 □										1 □		1 □			2 □								1 □				
			②	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □	地学 □	英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □			2 □								1 □				
			備考	指定教科・科目を受験するパターンは①②のいずれでも構いません。 （注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											
医学部	医学科	前期 後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □		英 □	独 □	仏 □		
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □			2 □								1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																											

学部・学科・課程・分野・コース		日程	パターン	大学入試センター試験の指定教科・科目																								
				国語	地理歴史					公民				数学①		数学②			理科①				理科②			外国語				
薬学部	薬学科 薬科学科	前期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □		英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □			2 □							1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																										
		後期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □		英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □		（1） □					1 □	（1） □		1 □				
																			2科目分チェックがあるか確認してください。（化学は必須）												
			備考	理科の指定科目は，化学（必須）と物理，生物のいずれか（選択）の2科目です。 （注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																										
看護学部	看護学科	前期	①	国語 □		世B □		日B □		地理B □				倫政経 □		数ⅠA □		数ⅡB □						物 □	化 □	生 □		英 □	独 □	仏 □	中 □	韓 □
			□	1 □	1（注） □										1 □		1 □			2 □							1 □				
			備考	（注）地理歴史及び公民において，指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合，第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください。（第1解答科目の成績を合否判定に利用します。）																										

イ　個別学力検査等の出題教科・科目等

個別学力検査等の出題教科・科目等は 28～33 ページの通りです。出願する学部・学科・課程・選修・分野・コースの出題教科・科目をすべて受験してください。１科目でも受験していない場合には欠席者となり，合格者となりません。

ただし，**国際教養学部志願者のうち，通常型入試での受験希望者**については，特定の外国語検定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得していれば，個別学力検査の「外国語」の点数に換算することができます。点数換算のうち，「外国語」の点数を満点として換算することが認められた 場合には，個別学力検査の「外国語」は受験しなくても欠席者とはなりません（個別学力検査において「外国語」の受験は免除します。(「外国語」以外の科目は受験する必要があります。)）

（注）１．個別学力検査等で出題する科目は，すべての項目を出題範囲とします。ただし，次の科目においては，出題範囲を指定します。

科目名	出題範囲
数学Ｂ	『数列』及び『ベクトル』を出題範囲とする。

２．次ページ表中の個別学力検査等の教科・科目名は，次のように略してあります。

教科名	科目名
国語→国	「国語総合」→国総　「国語表現」→国表 「現代文Ａ」→現文Ａ　「現代文Ｂ」→現文Ｂ
地理歴史→地歴	「世界史Ｂ」→ 世Ｂ　「日本史Ｂ」→ 日Ｂ
数学→数	「数学Ⅰ」→ 数Ⅰ　「数学Ⅱ」→ 数Ⅱ　「数学Ⅲ」→ 数Ⅲ 「数学Ａ」→ 数Ａ　「数学Ｂ」→ 数Ｂ
理科→理	「物理基礎」→ 物基　「化学基礎」→ 化基 「生物基礎」→ 生基　「地学基礎」→ 地基 「物理」→ 物　「化学」→ 化 「生物」→ 生
外国語→外	「ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ」→ ｺﾐｭ英Ⅰ　「ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅱ」→ ｺﾐｭ英Ⅱ 「ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅲ」→ ｺﾐｭ英Ⅲ

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース		個別学力検査等（**前期日程**）の出題教科・科目等	特　記　事　項
前期	国際教養学部	※国際教養学部志望者は通常型入試と特色型入試のどちらで受験するか選択すること。			
		国際教養学科	【通常型入試】	国（国総･国表･現文Ａ･現文Ｂ･古典Ａ･古典Ｂ） 又は 理（物基･物，化基･化，生基･生，地基･地学から1）	国語又は理科のどちらかの教科を選択すること。（理科を選択する場合，受験する科目も選択すること。） 理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15㎝程度の直定規又は三角定規を持参すること。
				数（数Ⅰ･数Ⅱ･数Ａ･数Ｂ） 又は 地歴（世Ｂ，日Ｂから１）	数学又は地理歴史のどちらかの教科を選択すること。（地理歴史を選択する場合，受験する科目も選択すること。） 数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	本学部が定める外国語検定試験で一定の成績を修めた場合，成績に応じて本科目を満点とし受験を免除するか，所定の点数を加点する。詳細については，38ページを参照のこと。
			【特色型入試】	小論文	読解力，考察力，表現力などを総合的に評価する。
				面接（英語）	英語によるコミュニケーション能力，思考力を評価する。
	文学部	人文学科	行動科学コース	国（国総･国表･現文Ａ･現文Ｂ･古典Ａ･古典Ｂ）	
				数（数Ⅰ･数Ⅱ･数Ａ･数Ｂ）	数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
			歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	国（国総･国表･現文Ａ･現文Ｂ･古典Ａ･古典Ｂ）	
				地歴（世Ｂ，日Ｂから１）	
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
	法政経学部	法政経学科		国（国総･国表･現文Ａ･現文Ｂ･古典Ａ･古典Ｂ）	
				数（数Ⅰ･数Ⅱ･数Ａ･数Ｂ）	数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
	教育学部	小学校教員養成課程	国語科選修 社会科選修 算数科選修 理科選修 家庭科選修 教育学選修 教育心理学選修 ものづくり・技術選修 小学校英語選修	国（現文Ａ･現文Ｂ･古典Ａ･古典Ｂ） 又は 数（数Ⅰ･数Ａ）	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については，現代文，古典を素材とする基礎的な理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				面接	
			音楽科選修 図画工作科選修 体育科選修	実技（音楽，図工，体育に関する実技から1）	音楽：詳細については34ページ①を参照のこと。 図工：「身近な静物のスケッチ」を実施する。基礎能力としての観察力，表現力等を総合的に評価する。用具として鉛筆(2H～6B程度)，消しゴム，練りゴム等を持参すること。 体育：基礎的運動技能に関する体育実技を実施する。詳細については，34ページ②を参照のこと 【受験する実技を選択する際の注意事項】 所属する選修は，受験する実技の内容に対応した選修に決定するので，音楽科選修を希望する場合は音楽，図画工作科選修を希望する場合は図工，体育科選修を希望する場合は体育を選択すること。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				面接	

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース		個別学力検査等（**前期日程**）の出題教科・科目等	特　記　事　項
前期	教育学部	中学校教員養成課程	国語科教育分野	国（現文Ａ･現文Ｂ･古典Ａ･古典Ｂ）	現代文，古典を素材とする理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校国語科に関する課題についてのグループ活動を行い，国語科教員を目指す上で必要とされる思考力・表現力およびコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			社会科教育分野	小論文	社会事象に関して，自己の論点を組み立てて，記述する。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校社会科に関する課題についてのグループ活動を行い，社会科教員を目指す上で必要とされる資質およびコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			数学科教育分野	数（数Ⅰ･数Ⅱ･数Ａ･数Ｂ）	数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校数学科に関する課題についての話し合い活動を行い，数学科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			理科教育分野	理（物基･物，化基･化，生基･生，地基･地学から2）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15㎝程度の直定規又は三角定規を持参すること。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校理科に関する課題についてのグループ活動を行い，理科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			音楽科教育分野	実技	詳細については，35ページ③を参照のこと。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	初見を通して，読譜力，表現力などを発揮する活動を行い，音楽科教員を目指す上で必要とされる基礎力や，コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			美術科教育分野	実技	木炭紙又は木炭紙大の画用紙にデッサンを実施する。 表現力，構想力，造形力，物のとらえ方等を総合的に評価する。 用具として木炭または鉛筆(2H～6B程度)，消しゴム，練りゴム等を持参すること。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	美術作品に対する感性的認識の言語化活動を行い，中学校美術科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			保健体育科教育分野	実技	基礎的及び専門的運動技能に関する体育実技を実施する。 詳細については，36ページ④を参照のこと。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校保健体育科に関わる課題についてのグループ活動を行い，保健体育科教員を目指す上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			技術科教育分野	数（数Ⅰ･数Ａ）	
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ･ｺﾐｭ英Ⅱ･ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校技術・家庭科の技術分野に関連する課題について，技術的な課題解決能力や表現能力，あるいは製作を通して論理性や創造力を評価する。

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース		個別学力検査等（**前期日程**）の出題教科・科目等	特　記　事　項
前期	教育学部	中学校教員養成課程	家庭科教育分野	小論文	社会と関わる生活事象に関する理解力，論理的思考力，考察力，記述力等を総合的に評価する。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	中学校技術・家庭科の家庭分野に関わる課題についてのグループ活動を行い，家庭科教員をめざす上で必要とされるコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
			英語科教育分野	ライティング（英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）	指定されたトピックについての英作文を課す。 英語の文章構成能力，文法力，語彙力等を総合的に評価する。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	英語を使ったグループ活動を行い，英語科教員を目指す上で必要とされる英語でのコミュニケーション能力，プレゼンテーション能力を総合的に評価する。
		特別支援教育教員養成課程		国（現文Ａ・現文Ｂ・古典Ａ・古典Ｂ） 又は 数（数Ⅰ・数Ａ）	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については，現代文，古典を素材とする基礎的な理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	提示された課題への取り組みを通して，特別支援教育に携わる教員を目指す上で必要とされる理解力，思考力，判断力，表現力等の適性を総合的に判断する。
		幼稚園教員養成課程		国（現文Ａ・現文Ｂ・古典Ａ・古典Ｂ） 又は 数（数Ⅰ・数Ａ）	国語又は数学のどちらかの教科を選択すること。 国語については，現代文，古典を素材とする基礎的な理解，表現，知識にかかわる問題を課す。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				専門適性検査	提示された課題への取り組みを通して，幼稚園教員を目指す上で必要とされる理解力，思考力，判断力，表現力等の適性を総合的に判断する。
		養護教諭養成課程		保健体育（保健）	保健の知識をもとに養護教諭としての素養を総合的に評価する。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
				面接	
	理学部	数学・情報数理学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ）	数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				理（物基・物，化基・化，生基・生，地基・地学から1）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
		物理学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ）	数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				理（物基・物，化基・化）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	
		化学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ）	数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				理（化基・化） （物基・物，生基・生，地基・地学から1）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
				外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ）	

日程	学部	学科・課程・選修・分野・コース	個別学力検査等（**前期日程**）の出題教科・科目等	特　記　事　項
前期	理学部	生物学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（生基・生）（物基・物，化基・化から1）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
		地球科学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生，地基・地学から2）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
	工学部	建築学科 都市環境システム学科 機械工学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科 情報画像学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
		デザイン学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化から1）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			専門適性検査	37ページ⑤を参照のこと。
	園芸学部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生，地基・地学から1）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
		食料資源経済学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
	医学部	医学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生から2）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			面接	
	薬学部		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（化基・化）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
	看護学部	看護学科	理（物基・物，化基・化，生基・生から2）	理科は定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。
			外（コミュ英Ⅰ・コミュ英Ⅱ・コミュ英Ⅲ）	
			面接	

（後期日程）

日程	学部	学科・コース		個別学力検査等（後期日程）の出題教科・科目等	特記事項
後期	文学部	人文学科	行動科学コース	小論文	英文読解力，考察力，論理的思考力等を総合的に評価する。
			歴史学コース	小論文	世界と日本の歴史，及び歴史学に関する認識，問題意識の理解等を総合的に評価する。
				面接	
			日本・ユーラシア文化コース	小論文	日本およびユーラシアの文化に関する問題意識と知識，想像力と論理的な文章を組み立てる力等を総合的に評価する。
	法政経学部	法政経学科		総合テスト	社会科学に関する英語の文章を出題し，その大意を理解するとともに，それを日本語で論理的に説明する能力を評価する。
	理学部	数学・情報数理学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
		物理学科		総合テスト	物理（物基・物）に関する事柄を中心に，それに関連した数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価する。数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
		化学科		理(化基・化)	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
		生物学科		理(生基・生)	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
		地球科学科		理(地基・地学)	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
	工学部	建築学科		専門適性検査	37ページ⑤を参照のこと。
		都市環境システム学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				総合テスト	37ページ⑤を参照のこと。
		デザイン学科		専門適性検査	37ページ⑤を参照のこと。
		機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				理（物基・物）	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
		メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）	数学に関する論述試験。数Bの出題範囲については，27ページを参照のこと。
				理（物基・物，化基・化）	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
	園芸学部	園芸学科		総合テスト	生物（生基・生）に関する事項を中心に日本語又は英語で書かれた設問を与え，思考力，理解力，創造力，表現力，論理性等を総合的に評価する。
		応用生命化学科		理（物基・物，化基・化，生基・生から2）	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
		緑地環境学科 食料資源経済学科		小論文	論理的思考力，理解力，創造力，表現力等を総合的に評価する。

（後期日程）

日程	学部	学科・コース	個別学力検査等（**後期日程**）の出題教科・科目等	特　記　事　項
後期	医学部	医学科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ）	数学に関する論述試験。数Ｂの出題範囲については，27ページを参照のこと。
			理（物基・物，化基・化，生基・生から2）	※携行品については，33ページ（注）を参照のこと。
			外（ｺﾐｭ英Ⅰ・ｺﾐｭ英Ⅱ・ｺﾐｭ英Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）	英語に関する事柄について設問を与えて，思考力，理解力，創造力，表現力等を総合的に評価する。
			面接	
	薬学部		総合テスト	化学の全般的内容，英語に関する事柄について設問を与えて，思考力，理解力，創造力，表現力等を評価する。

（注）定規を使用する問題が出題されることがあるので，15cm程度の直定規又は三角定規を持参すること。

①　教育学部小学校教員養成課程　音楽に関する実技の実施要領

小学校教員養成課程の実技のうち，音楽に関する実技を選択して受験する場合には，下記の共通実技及び選択実技を受験してください。

◎共通実技（声楽・器楽（ピアノ）ともに全員受験してください。）

（ａ）コールユーブンゲン

第１巻（原書 No.1 から No.87 まで）の中から試験の際に指定します。

唱法は固定ド，移動ドのいずれでもかまいません。

（ｂ）音階（ピアノ）

ハノン 39 番より，当日指定する長調と短調の音階を演奏します。

（注）音階の弾き方は次の通りとします。

繰り返しは省略。長調の音階は終止形を付けて終わります。短調の音階は和声的短音階と旋律的短音階を続けて演奏し，終止形の和音を付けて終わります。すべて暗譜で演奏してください。

◎選択実技［(c)声楽又は(d)器楽（ピアノ）のいずれかを選択してください。］

（ｃ）声楽

下記４曲の中から任意の１曲を原語及び暗譜で演奏します。

（２種類以上の調を指定してある曲は，そのいずれでもかまいません。）

1. 文部省唱歌 / 船橋栄吉：まきばの朝（杉村楚人冠・詞）　ニ長調，ハ長調
2. 中田喜直：風の子供（竹久夢二・詞）　変ニ長調，変ロ長調
3. 越谷達之助：初恋（石川啄木・詞）　ヘ長調，変ホ長調
4. G.Caccini：Amarilli　イ短調，ト短調

（ｄ）器楽（ピアノ）

下記の３曲の中から任意の１曲を演奏します。（暗譜、繰り返しなし。）

1. J.Haydn：ピアノソナタ　ホ短調　Hob.XVI:34 より終楽章
2. W.A.Mozart：ピアノソナタ　ハ長調　KV545 より終楽章
3. L.v.Beethoven：ピアノソナタ　ニ短調　Op.31 Nr.2 より終楽章

（注）選択実技は「(c)声楽」又は「(d)器楽（ピアノ）」のいずれかを出願時に選択してもらう必要があります。電算処理原票の「3. 小学校，特別支援教育，幼稚園の各教員養成課程の選択教科等」欄で該当する実技に〇印を記入し，受験票の「教科又は実技」欄に「音楽（声楽）」又は「音楽（器楽）」のいずれかを記入してください。

②　教育学部小学校教員養成課程 体育に関する実技の実施要領

小学校教員養成課程の実技のうち，体育に関する実技を選択して受験する場合には，下記の基礎種目を受験してください。

◎基礎種目

領 域	種　目	性 別	実　施　要　領
１．器械運動	マット運動	男・女	倒立前転～側方倒立回転～伸膝後転～ 開脚前転（同一方向・連続）
２．陸上	ハードル走	男	距離 60m，ハードルの高さ；約 84 ㎝， １台目までの距離　13m，ハードル間隔；8.0m
		女	距離 60m，ハードルの高さ；約 76 ㎝， １台目までの距離　13m，ハードル間隔；7.0m
３．球技	バスケットボール	男・女	基礎的技能をみる

（注）１．上記３領域の種目を全員受験してください。

２．一般の運動ができる服装を用意してください。運動靴は上・下履を別々に用意してください。ただし，スパイクは使用しないでください。

３．陸上（ハードル走）については，天候・グランド等の事情により屋外で実施困難なときは，屋内で距離，ハードルの高さ，間隔を変更して実施することがあります。

４．電算処理原票の「３．小学校，特別支援教育，幼稚園の各教員養成課程の選択教科等」欄で該当する実技に〇印を記入し，受験票の「教科又は実技」欄に「体育」を記入してください。

③　教育学部中学校教員養成課程　音楽科教育分野　演奏実技の実施要領

（ア），（イ），（ウ），（エ）は全員受験してください。
［A群］を選択する場合は（オ），（カ），（キ）を，［B群］を選択する場合は（ク）（ケ）を受験してください。

○共通実技（A群・B群ともに受験してください。）
（ア）聴音（楽典の内容を含みます。）
（イ）コールユーブンゲン
・第１巻（原書No.1からNo.87まで）の中から試験の際に指定します。
・唱法は固定ド，移動ドのいずれでもかまいません。
（ウ）コンコーネ50番　下記３曲の中から１曲を試験の際に指定します。
唱法は，母音ア，暗譜，繰り返しなし。
（調は指定のいずれでもかまいません。）
1.　43番　　ヘ長調，変ホ長調
2.　44番　　変ロ長調，変イ長調
3.　47番　　イ短調，ト短調
（エ）音階（ピアノ）
ハノン39番より、当日指定する長調と短調の音階を演奏します。
（注）音階の弾き方は次の通りとします。
繰り返しは省略。長調の音階は終止形を付けて終わります。短調の音階は和声的短音階と旋律的短音階を続けて演奏し、終止形の和音を付けて終わります。すべて暗譜で演奏してください。

[A群]
（オ）日本歌曲　下記の３曲の中から任意の１曲を暗譜で演奏します。
（２種類以上の調を指定してある曲は，そのいずれでもかまいません。）
1.　中田喜直：風の子供（竹久夢二・詞）　　変ニ長調，変ロ長調
2.　橋本国彦：お菓子と娘（西条八十・詞）　ハ長調
3.　團　伊玖磨：花の街（江間章子・詞）　　ヘ長調
（カ）外国歌曲　下記の３曲の中から任意の１曲を原語及び暗譜で演奏します。
（２種類以上の調を指定してある曲は，そのいずれでもかまいません。）
1.　G.Caccini：Amarilli　　イ短調，ト短調
2.　G.Caccini：Tu ch'hai le penne, Amore　　イ短調，ト短調
3.　F.P.Schubert：An die Musik　　ニ長調，ハ長調
（キ）ピアノ　下記の２曲の中から任意の１曲を演奏します。（暗譜、繰り返しなし。）
1.　J.Haydn：ピアノソナタ　ホ短調　Hob.XVI:34より終楽章
2.　W.A.Mozart：ピアノソナタ　ハ短調　KV457より第１楽章
[B群]
（ク）[A群]の中の（オ）日本歌曲，（カ）外国歌曲，計６曲の中から任意の１曲を原語及び暗譜で演奏します。
（ケ）ピアノ
下記の課題曲①②よりそれぞれ任意の１曲を演奏します。（暗譜、繰り返しなし。）
①　J.S.Bach：シンフォニア（３声のインベンション）より任意の１曲。ただしNo.5,No.9,No.15は除く。
②1.　J.Haydn：ピアノソナタ　ハ長調　Hob.XVI:50より第１楽章
2.　W.A.Mozart：ピアノソナタ　イ短調　KV310（300d）より第１楽章
3.　L.v.Beethoven：ピアノソナタ　二短調　Op.31 Nr.2より第１楽章

（注）選択した群は，電算処理原票の「4. 中学校教員養成課程の実技の選択種目」欄で「実技（音楽）」欄の該当する種目に○印を記入し，受験票の「種目」欄に「A群」又は「B群」のいずれかを記入してください。

④　教育学部中学校教員養成課程 保健体育科教育分野 実技の実施要領

下記の基礎種目及び専門種目を受験してください。

◎基礎種目

性　別	種　　目　　群
男	1500m走（シャトルラン）
女	1000m走（シャトルラン）

◎専門種目

領　域	種　　目　　群
A領域（球技）	サッカー，バレーボール，バスケットボール
B領域（陸上）	ハードル走（実施要領は下記（注）１を参照のこと）， 走り幅跳び，砲丸投げ
C領域（器械運動）	跳び箱運動，マット運動，鉄棒運動
D領域（ダンス）	ダンス

（注）１．

ハードル走	男	距離：60m，ハードルの高さ：約 91 ㎝， １台目までの距離：13m，ハードル間隔：8.5m
	女	距離：60m，ハードルの高さ：約 76 ㎝， １台目までの距離：13m，ハードル間隔：7.5m

２．基礎種目は，全員受験してください。
３．専門種目は，上記A～D領域の中から１領域を選択し，各領域に示された種目群の中から１種目を選択し，受験してください。
４．選択した種目は，電算処理原票の「４．中学校教員養成課程の実技の選択種目」欄で「実技（体育）」欄の該当する種目に○印を記入し，受験票の「種目」欄に種目名（例「サッカー」）を記入してください。
５．基礎種目の（　）内の種目は，天候等の事情により実施困難なときに実施する種目を示しています。また，専門種目のハードル走は天候・グランド等の事情により距離，ハードルの高さ，間隔を変更して実施することがあります。
６．一般の運動ができる服装を用意してください。運動靴は上・下履を別々に用意してください。
７．サッカー及び陸上競技に関しては，スパイクを使用してもかまいません。
８．受験者には，運動歴調書を受験票と一緒に郵送しますので，必要事項を記入のうえ2月15日（水）〔必着〕までに教育学部学務室入試係へ郵送してください。

⑤　工学部 学力検査等の実施要領

【建築学科（後期日程）専門適性検査】
理解力，思考力，創造力，表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
携行品：鉛筆（HB 程度），色鉛筆（12 色程度），鉛筆削り，消しゴム，目盛付直定規（30 ㎝程度），
三角定規，コンパス

【都市環境システム学科（後期日程）総合テスト】
理解力，思考力，創造力，表現力等を総合的に評価する。
携行品：鉛筆（HB 程度），鉛筆削り，消しゴム，目盛付直定規（30 ㎝程度）

【デザイン学科（前期日程）専門適性検査】
理解力，思考力，造形力，表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
携行品：鉛筆（H から 4B 程度），鉛筆削り，消しゴム，三角定規（30 ㎝程度）１組，
目盛付直定規（30 ㎝程度），コンパス

【デザイン学科（後期日程）専門適性検査】
理解力，思考力，造形力，表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
携行品：鉛筆（H から 4B 程度），鉛筆削り，消しゴム，三角定規（30 ㎝程度）１組，
目盛付直定規（30 ㎝程度），コンパス，ポスターカラー又はガッシュ（12 色以上），
筆，筆洗，パレット又は絵具皿，ぞうきん，カッターナイフ，はさみ

ウ　国際教養学部における外国語検定試験成績の利用

国際教養学部志願者のうち，通常型入試での受験希望者については，実用英語技能検定，GTEC CBT 等の外国語検定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得していれば，個別学力検査の「外国語」の得点（配点が 300 点）を満点に換算する，又は「外国語」の得点に所定の点数を加点することができます。（満点を上限とします。）

※　国際教養学部のうち，特色型入試での受験希望者及び他学部志願者は外国語検定試験の成績の利用はできません。

※　個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算した場合，個別学力検査の「外国語」の受験を免除します。（「外国語」の得点に所定の点数を加点する場合には「外国語」の受験が必要です。）

(ｱ) 外国語検定試験の得点換算

個別学力検査の「外国語」の得点に換算できる外国語検定試験の等級又はスコアは次の通りです。なお，利用できる外国語検定試験は平成 26 年 1 月 1 日以降に受験した試験を対象とし，利用できる外国語検定試験の得点換算は１つのみとします。

「外国語」の得点換算	TOEFL iBT	IELTS	実用英語技能検定（英検）	GTEC CBT	TOEIC ＋ TOEIC SW ※
満点に換算	80 以上	6.5 以上	準 1 級以上	1200 以上	1090 以上
30 点加点	65 以上	5.5 以上	－	1050 以上	890 以上
15 点加点	60 以上	4.5 以上	－	1000 以上	790 以上
5 点加点	55 以上	－	－	950 以上	770 以上

※「TOEIC テスト」及び「TOEIC SW テスト」両検定試験の受験及びスコアを必須とする。

例①　GTEC CBT で 1200 以上を取得している場合，個別学力検査の外国語（配点 300 点）の得点を満点（300 点）として換算します。

②　GTEC CBT で 1050 以上 1200 未満の点数を取得している場合，個別学力検査の外国語（配点 300 点）の得点に 30 点を加点します。（加点した結果，300 点を超えた場合，300 点とします。）

(ｲ) 外国語検定試験の提出書類

外国語検定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため，個別学力検査の「外国語」の得点に換算することを希望する場合には，該当する検定試験の成績証明書等（原本。写し不可）を１通用意して，入学願書送付用封筒に同封して出願してください。（外国語検定試験の成績証明書等を出願受付期間後に提出することはできません。）

外国語検定試験	提出書類（成績証明書等）
TOEFL iBT	「TOEFL Internet-based Test Examinee Score Report」
IELTS	「IELTS Test Report Form」（成績証明書）
実用英語技能検定（英検）	「実用英語技能検定　合格証明書」
GTEC CBT	「GTEC CBT Score Report」
TOEIC＋TOEIC SW	「TOEIC Official Score Certificate」及び「TOEIC Speaking and Writing Tests Official Score Certificate」

（注）１．複数取得している場合には，もっとも「外国語」の得点換算が高いものを提出してください。

２．提出いただいた成績証明書等（原本）は受験票送付時に同封して返却します。（受験票送付用封筒に入るように折り曲げて送付することがあります。）

⑶　大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

ア　前期日程

学部・学科・課程・選修・分野・コース ＼ 試験の区分及び教科・科目等			大学入試センター試験									個別学力検査等										合計
			国語	地理歴史	公民	数学		理科		外国語	計	国語	数学	地理歴史	理科		小論文	専門適性検査	外国語	面接	その他	計	
国際教養学部		国際教養学科【通常型入試】	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	国語(300)又は理科(300)を選択 数学(300)又は地理歴史(300)選択							300			900	1,350
国際教養学部		国際教養学科【特色型入試】	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450						400			500		900	1,350
文学部	人文学科	行動科学コース	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200	150						200			550	1,000
文学部	人文学科	歴史学コース	100	50	50	50	50	50		100	450	200		200					200			600	1,050
文学部	人文学科	日本・ユーラシア文化コース	100	50	50	50	50	50		100	450	200		200					200			600	1,050
文学部	人文学科	国際言語文化学コース	100	50	50	50	50	50		100	450	200		150					200			550	1,000
法政経学部		法政経学科	100	50	50	50	50	50		100	450	250	250						300			800	1,250
教育学部	小学校教員養成課程	国語科，社会科，算数科，理科，家庭科，教育学，教育心理学，ものづくり・技術，小学校英語の各選修	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200							100	150		450	900
教育学部	小学校教員養成課程	音楽科,図画工作科，体育科の各選修	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450								100	150	200	450	900
教育学部	中学校教員養成課程	国語科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	300						250	150			700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	社会科教育分野	100	50	50	50	50	50		100	450						300	250	150			700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	数学科教育分野	100	50		50	50	50	50	100	450		400					100	200			700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	理科教育分野	100	50		50	50	50	50	100	450				150	150		250	150			700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	音楽科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450							250	150		300	700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	美術科教育分野	100	50	50	50	50	50		100	450							250	150		300	700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	保健体育科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450							250	150		300	700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	技術科教育分野	100	50		50	50	50	50	100	450		200					400	100			700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	家庭科教育分野	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450						300	250	150			700	1,150
教育学部	中学校教員養成課程	英語科教育分野	100	50	50	50	50	50		100	450							250	300		150	700	1,150
教育学部		特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450	200						250	100			550	1,000
教育学部		養護教諭養成課程	100	50		50	50	50	50	100	450								200	250	250	700	1,150
理学部		数学・情報数理学科	100	50		50	50	50	50	100	450		600		150				150			900	1,350
理学部		物理学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		物理300	化学150			150			900	1,350
理学部		化学科	100	50		50	50	50	50	100	450		250		化学300	物理生物地学150			200			900	1,350
理学部		生物学科	100	50		50	50	50	50	100	450		150		生物350	物理化学200			200			900	1,350
理学部		地球科学科	100	50		50	50	50	50	100	450		250		200	200			250			900	1,350
工学部		建築学科 機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		物理200	化学100			300			900	1,350
工学部		都市環境システム学科 メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		150	150			300			900	1,350
工学部		デザイン学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		200			100	300			900	1,350
園芸学部		園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		300				300			900	1,350
園芸学部		食料資源経済学科	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450		450						450			900	1,350
医学部		医学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300		150	150			300	100		1,000	1,450
薬学部			100	50		50	50	50	50	100	450		150		100				150			400	850
看護学部		看護学科	100	50		50	50	50	50	100	450				250	250			300	100		900	1,350

イ　後期日程

学部・学科・コース ＼ 試験の区分及び教科・科目等			大学入試センター試験									個別学力検査等								合計
			国語	地理歴史	公民	数学		理科		外国語	計	数学	理科		外国語	総合テスト	小論文	専門適性検査	面接	計	
文学部	人文学科	行動科学コース	120	30	*30	60	60	30	*30	120	450						400			400	850
		歴史学コース	100	50	50	50	50	50		100	450						200		200	400	850
		日本・ユーラシア文化コース	100	50	50	50	50	50		100	450						300			300	750
法政経学部		法政経学科	100	50	50	50	50	50		100	450					800				800	1,250
理学部		数学・情報数理学科	100	50		50	50	50	50	100	450	300								300	750
		物理学科	100	50		50	50	50	50	100	450					250				250	700
		化学科	100	50		50	50	50	50	100	450		200							200	650
		生物学科	100	50		50	50	50	50	100	450		450							450	900
		地球科学科	100	50		50	50	50	50	100	450		300							300	750
工学部		建築学科 デザイン学科	100	50		50	50	50	50	100	450							300		300	750
		都市環境システム学科	100	50		50	50	50	50	100	450	200				300				500	950
		機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科	100	50		50	50	50	50	100	450	300	200							500	950
		メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科	100	50		50	50	50	50	100	450	200	150	150						500	950
園芸学部		園芸学科	100	50		50	50	50	50	100	450					400				400	850
		応用生命化学科	100	50		50	50	50	50	100	450		200	200						400	850
		緑地環境学科	100	50		50	50	50	50	100	450						400			400	850
		食料資源経済学科	100	50	*50	50	50	50	*50	100	450						400			400	850
医学部		医学科	100	50		50	50	50	50	100	450	300	150	150	300				100	1,000	1,450
薬学部			100	50		50	50	50	50	100	450					300				300	750

【ア及びイ表中における注意事項】

1　大学入試センター試験における理科①の科目（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）については，2科目を受験しますが，2科目の合計点（100点満点）を理科1科目分の素点として扱います。
※大学入試センター試験の制度上，理科①の科目は1科目のみ受験することはできません。

2　＊印は，『地理歴史・公民から1科目，理科から2科目』，又は『地理歴史・公民から2科目，理科から1科目』のいずれかで受験するパターンにおいて，2科目として受験した教科に対してのみ適用される配点です。

3　大学入試センター試験の外国語の英語については，筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算（筆記試験160点満点，リスニング40点満点）し，素点とします。ただし，リスニングの成績を利用しない文学部人文学科（行動科学コース）については，筆記試験(200点満点)の得点を素点とします。
また，大学入試センター試験においてリスニングが免除された者は，筆記試験(200点満点)の得点を素点とします。

4　ア表中の個別学力検査科目の「その他」は，次の通りです。
教育学部小学校教員養成課程
音楽科選修：実技　図画工作科選修：実技　体育科選修：実技
教育学部中学校教員養成課程
音楽科教育分野：実技（聴音含む）　美術科教育分野：実技　保健体育科教育分野：実技
英語科教育分野：ライティング（英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
教育学部養護教諭養成課程：保健体育（保健）

⑷　個別学力検査等の日程・時間割

ア　前期日程

学部・学科等			平成29年2月25日（土） 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00
国際教養学部		国際教養学科【通常型入試】	国　語 10:30～12:00 理　科 10:30～12:00 数　学 14:00～15:30 地理歴史 14:00～15:00 外国語 16:30～18:00
文学部	人文学科	行動科学コース	国　語 10:30～12:00 数　学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
文学部	人文学科	歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	国　語 10:30～12:00 地理歴史 14:00～15:00 外国語 16:30～18:00
法政経学部		法政経学科	国　語 10:30～12:00 数　学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		小学校教員養成課程 国語科，社会科，算数科，理科，家庭科，教育学，教育心理学，ものづくり・技術，小学校英語の各選修	国語 14:00～15:30 数学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		小学校教員養成課程 音楽科，図画工作科，体育科の各選修	実技（音楽） 9:00～12:30 実技（図工） 9:00～12:00 実技（体育） 9:00～11:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 国語科教育分野	国　語 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 社会科教育	小論文 13:00～15:00 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 数学科教育分野	数　学 13:00～15:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 理科教育分野	理　科 ② 10:00～12:00 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 音楽科教育分野	実技 9:00～15:30（注4） 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 美術科教育分野	実技 9:00～13:00 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 保健体育科教育分野	実　技 12:30～15:30（注4） 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 技術科教育分野	数　学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 家庭科教育分野	小論文 13:00～15:00 外国語 16:30～18:00
教育学部		中学校教員養成課程 英語科教育分野	ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ 14:00～15:00 外国語 16:30～18:00
教育学部		特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程	国語 14:00～15:30 数学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
教育学部		養護教諭養成課程	保健体育（保健） 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00

学部・学科等		平成29年2月25日（土） 9:00～18:00
理学部	数学・情報数理学科	理科 10:00～11:00 数 学 12:30～15:30 外国語 16:30～18:00
理学部	物理学科 化学科	理 科 ② 9:00～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
理学部	生物学科	理 科 ② 9:30～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
理学部	地球科学科	理 科 ② 10:00～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
工学部	建築学科 機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科	理 科 ② 9:30～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
工学部	都市環境システム学科 メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科	理 科 ② 10:00～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
工学部	デザイン学科	専門適性検査 9:00～10:30 理 科 11:00～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	理 科 11:00～12:00 数 学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
園芸学部	食料資源経済学科	数 学 14:00～15:30 外国語 16:30～18:00
医 学 部	医学科	面 接（資料作成）8:40～9:20 理 科 ② 10:00～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
薬 学 部		理 科 11:00～12:00 数 学 13:30～15:30 外国語 16:30～18:00
看護学部	看護学科	理 科 ② 10:00～12:00 面 接（資料作成）14:00～14:40 外国語 16:30～18:00

（注）1　時間割中の「理科②」は，理科2科目受験を表します。なお，理科を2科目課す各学部・学科等において想定している科目別の検査時間は次の通りとなります。

・教育学部中学校教員養成課程（理科教育分野）においては，1科目60分相当の問題を出題
・理学部物理学科においては，物理120分相当，化学60分相当の問題を出題
・理学部化学科においては，化学120分相当，その他の科目60分相当の問題を出題
・理学部生物学科においては，生物90分相当，物理又は化学60分相当の問題を出題
・理学部地球科学科においては，1科目60分相当の問題を出題
・工学部建築学科，機械工学科，電気電子工学科，情報画像学科においては，物理90分相当，化学60分相当の問題を出題
・工学部都市環境システム学科，メディカルシステム工学科，ナノサイエンス学科，共生応用化学科，画像科学科においては，1科目60分相当の問題を出題
・医学部医学科においては，1科目60分相当の問題を出題
・看護学部看護学科においては，1科目60分相当の問題を出題

2　時間割に記載する時間は学力検査のみの時間であり，検査開始前の注意事項の伝達や問題配付，検査終了後の解答用紙の回収並びに枚数等の確認を行う時間は含まれていません。受験に際しては検査開始時刻の30分前までに指定された検査室に入室してください。

3　検査当日の受験（筆記試験）終了後の解散については，受験する最後の科目の解答が終了した時点で解散とはならず，その検査場における当該科目の解答用紙の回収等が確認できるまで検査室で待機することになります。（解答用紙の回収等が確認できるまで20～30分を要しますので，帰宅するために航空機や列車の予約をする場合はその時間を見込んでください。）

4　教育学部中学校教員養成課程の音楽科教育分野，保健体育科教育分野における時間割中（注４）の終了時間は最長の場合の終了時間を示します。志願者数及び進行状況により終了時間が早くなる場合があります。

学部・学科等			平成29年2月26日（日） 9:00　10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00　17:00　18:00
国際教養学部		国際教養学科 ※特色型入試	小論文 10:00～11:30 面　接 13:00～
教育学部	小学校教員養成課程 国語科，社会科， 算数科，理科，家庭科， 教育学，教育心理学， ものづくり・技術， 小学校英語，音楽科， 図画工作科，体育科 の各選修		面　接 9:00～（注1）
教育学部	中学校教員養成課程	国語科，数学科， 音楽科，美術科， 保健体育科， 家庭科，英語科 の各教育分野	専門適性検査 13:30～ （注2）
教育学部	中学校教員養成課程	社会科，理科 の各教育分野	専門適性検査 13:30～15:00
教育学部	中学校教員養成課程	技術科教育分野	専門適性検査 13:30～15:30
教育学部	特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程		専門適性検査　9:00～（注3）
教育学部	養護教諭養成課程		面　接 9:00～（注1）
医学部		医学科	面　接 9:00～
看護学部		看護学科	面　接 9:30～（注4）

（注）1　教育学部小学校教員養成課程及び養護教諭養成課程における面接は12:00には終了する予定です。
2　教育学部中学校教員養成課程の国語科教育分野、数学科教育分野、音楽科教育分野、美術科教育分野、保健体育科教育分野、家庭科教育分野、英語科教育分野における専門適性検査は15:00には終了する予定です。
3　教育学部特別支援教育教員養成課程及び幼稚園教員養成課程における専門適性検査は12:00には終了する予定です。
4　看護学部看護学科における面接は13:00には終了する予定です。

イ　後期日程

学部・学科等			平成29年3月12日（日）									
			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
文学部	人文学科	行動科学コース 日本・ユーラシア文化コース			小論文 10:00～12:00							
		歴史学コース					面　接 13:00～					
法政経学部		法政経学科			総合テスト 10:00～12:30							
理学部		数学・情報数理学科			数　学 10:00～13:00							
		物理学科			総合テスト 10:00～12:30							
		化学科						理　科 13:30～15:30				
		生物学科						理　科 13:30～15:30				
		地球科学科			理　科 10:00～12:30							
工学部		建築学科 デザイン学科			専門適性検査 10:00～12:00			専門適性検査 13:30～15:30				
		都市環境システム学科			数　学 10:00～12:00			総合テスト 13:30～15:30				
		機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科							理　科 14:00～ 15:30			
		メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科						理　科　② 13:30～15:30				
園芸学部		園芸学科						総合テスト 13:30～15:00				
		応用生命化学科						理　科　② 13:30～15:30				
		緑地環境学科 食料資源経済学科						小論文 13:30～15:00				
医学部		医学科	面　接 (資料作成) 8:40～ 9:20		数　学 10:00～12:00			理　科　② 13:30～15:30			外国語 16:30～18:00	
薬学部					総合テスト 10:00～12:00							

（注）1　時間割中の「理科②」は，理科2科目受験を表します。なお，理科を2科目課す各学部・学科等において想定している科目別の検査時間は次のとおりとなります。
- 工学部メディカルシステム工学科，ナノサイエンス学科，共生応用化学科，画像科学科においては，1科目60分相当の問題を出題
- 園芸学部応用生命化学科においては，1科目60分相当の問題を出題
- 医学部医学科においては，1科目60分相当の問題を出題

2　時間割に記載する時間は学力検査のみの時間であり，検査開始前の注意事項の伝達や問題配付，検査終了後の解答用紙の回収並びに枚数等の確認を行う時間は含まれていません。受験に際しては検査開始時刻の30分前までに指定された検査室に入室してください。

3　検査当日の受験（筆記試験）終了後の解散については，受験する最後の科目の解答が終了した時点で解散とはならず，その検査場における当該科目の解答用紙の回収等が確認できるまで検査室で待機することになります。（解答用紙の回収等が確認できるまで20～30分を要しますので，帰宅するために航空機や列車の予約をする場合はその時間を見込んでください。）

学部・学科		平成29年3月13日（月）									
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
医学部	医学科	面　接 9:00～									

⑸　個別学力検査場

個別学力検査は次の検査場で実施する予定です。受験する検査場については出願受付後に確定するので，受験票送付時に文書を同封してお知らせするので，その文書にて確認してください。
なお，志願者数が想定を上回った場合には検査場を追加して試験を実施することがあります。

学　部	日　程　等	検　査　場（予定）	所　在　地
国際教養学部	【通常型入試】 前期（2 月 25 日実施）	総合校舎	西千葉地区 （53，54 ページ①参照）
	【特色型入試】 前期（2 月 26 日実施）	総合校舎	
文 学 部	前期・後期	文学部・法政経学部校舎， 人文社会科学系総合研究棟	
法政経学部	前期・後期	総合校舎	
教育学部	前期	教育学部校舎，人文社会科学系総合研究棟，体育施設， 音楽棟，総合校舎	
理 学 部	前期	**敬愛大学稲毛キャンパス**	稲毛地区 （53，57 ページ⑤参照）
	後期	総合校舎	西千葉地区 （53，54 ページ①参照）
工 学 部	前期・後期	工学部校舎・総合校舎	
園芸学部	前期・後期	園芸学部校舎	松戸地区 （53，56 ページ③参照）
医 学 部	前期・後期	医学部本館	亥鼻地区 （53，55 ページ②参照）
薬 学 部	前期	**河合塾津田沼校舎**	津田沼地区 （53，56 ページ④参照）
	後期	看護・医薬系総合教育研究棟	亥鼻地区 （53，55 ページ②参照）
看護学部	前期	看護・医薬系総合教育研究棟	亥鼻地区 （53，55 ページ②参照）

（注）敬愛大学稲毛キャンパスと河合塾津田沼校舎は千葉大学で一時的に施設を借用して設置する検査場です。そのため，検査前日での検査場の下見をする場合などに制限があります。（詳細は受験票送付時に文書にてお知らせします。）

⑹　個別学力検査受験上の注意事項

ア　検査にかかる注意事項

1　検査前日の 9 時(予定)に受験する検査室の場所,その他注意事項等を検査場の掲示板に掲示します。検査場の下見をする場合には検査前日の 10 時から 17 時の間で行ってください。(検査前日に検査場の設営を行うので，検査室の下見をすることはできません。また，千葉大学が借用して設営する検査場の場合，検査場の下見に制限があります。)

2　検査当日は，平成 29 年度の「大学入試センター試験受験票」及び「千葉大学受験票」を必ず持参・携帯して，受験者が入構する際，あるいは検査場に入る際には，千葉大学受験票を提示してください。
　なお，検査実施後も各受験票が必要となりますので大切に保管してください。

3　指定された検査場以外では受験できないので，検査場を間違えないように注意してください。

4　検査当日は，自動車・バイク・自転車等による入構はできません。また，受験者の付添は，やむを得ない事情により事前に許可を受けた者以外は入構できません。

5　受験者は，検査開始前に必ず検査場の掲示板に掲示する注意事項及び受験する検査室の場所等を確認してください。

6　検査当日は，検査室に支障がないことが確認した後に入室可能になります。そのため受験者が早朝に検査場に到着した場合には，入室可能になるまで待機いただくことがあります。

7　受験する検査科目の検査開始時刻の 30 分前までにそれぞれ指定された検査室に入室してください。

8　検査開始時刻に遅れた者は，検査室に行って指示を受けてください。ただし，検査開始後 30 分以上遅刻した者は，原則として失格となります。
　なお，検査当日に公共交通機関（電車等）で事故等が生じて運行停止となるなどの事情により，検査開始時刻までに検査場に赴くことが困難な場合には,直ちに受験する学部までそのことを連絡するとともに，その旨を検査場でも申し出てください。(交通機関の事故等による事情であることが証明できる書類の交付を受けてください。)

9　検査当日の受験（筆記試験）終了後の解散については，受験する最後の科目の解答が終了した時点で解散とはならず,その検査場における当該科目の解答用紙の回収等が確認できるまで検査室で待機することになります。(解答用紙の回収等が確認できるまで 20～30 分を要しますので，帰宅するために航空機や列車の予約をする場合はその時間を見込んでください。)

１０　検査中に不正行為が判明した場合，不正行為を行った受験者の受験を中止し，受験した検査すべての成績を無効とします。

１１　上記以外の注意事項等（検査当日に持参できる物品等）については，受験票を送付する際に同封してお知らせしますのでご確認ください。

イ　その他の注意事項

1　検査当日,最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘**や物品の販売等をしていることがありますが，これらの行為は本学とは一切関係がありません**ので，不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。

2　**宿泊（各検査場周辺のホテル）については，千葉大学生活協同組合で紹介していますので，各自で手配してください。**
　問合せ先：〒263-0022　千葉市稲毛区弥生町 1 番 33 号　千葉大学生活協同組合
　　電話 0120-377-815　　平日 10 時～17 時
　　ホームページアドレス　http://www.univcoop.jp/chiba-u/
　申込方法：上記の千葉大学生協ホームページ上の『受験宿泊予約のご案内』(大学受験 Web 宿泊プラン）から直接日本旅行に申し込んでください。
　申込受付開始日：平成 28 年 10 月 1 日（土）から
　注意事項：申込みにあたっては，Web 上の「ご案内（必ずお読みください)」の注意事項をご参照ください。

3　検査前日までに，地震，大雪等の自然災害の影響などにより検査実施が困難になる不測の事態が生じた場合及び**一般入試（前期・後期日程）の実施に関して変更等が生じる場合は，速やかに本学ホームページ等でお知らせします。**平成 28 年度一般入試実施結果・合格者平均点等及び平成 30 年度一般入試実施教科・科目等に関する予告などについても，千葉大学ホームページでご覧ください。

〔千葉大学ホームページ〕
http://www.chiba-u.jp/

〔千葉大学 携帯電話サイト〕
各種情報を携帯電話で閲覧できます。
http://daigakujc.jp/chiba-u

７．身体等に障がいのある入学志願者の事前相談

本学に出願を希望する者で，身体等に障がいがあり，受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とするものは，出願に先立ち，次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお，不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。

事前相談担当：学務部入試課入試係（電話 043-290-2182）

(1) 申請方法

申請する場合は，次の①～③（③は提出できる場合のみ）を【〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1番33号　千葉大学学務部入試課入試係】あてに提出してください。

提出された書類に基づき，本学関係者で検討を行います。ただし，検討の過程において，本人，保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

①	**事前相談申請書**（本学所定の用紙） 申請用紙は，学務部入試課の窓口で直接受け取るか，千葉大学ホームページからダウンロードして入手してください。
②	**医師の診断書**（障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの） 大学入試センター試験において受験上の配慮を申請していて，その後，症状並びに希望する措置等に変更がない場合には，大学入試センターに提出した医師の診断書の写しを提出してかまいません。
③	**受験上の配慮事項決定通知書** 大学入試センター試験において，受験上の配慮を申請して認められた場合，大学入試センターより「受験上の配慮事項決定通知書」が送付されます。千葉大学に事前相談を申請する際に，その通知書の写しを提出してください。

(2) 事前相談の締切日

平成29年1月6日（金）

障がいの程度が重度な場合には対応の検討に時間を要することもあります。その場合にはできるだけ早めに申請してください。

なお，上記の締切日以降を過ぎた時点で申請した場合は，出願受付期間内に回答することができないことがあります。その場合には，要望事項等への回答が来る前であっても出願受付期間内に出願する必要があるため，出願後に希望した措置の可否が通知されることになります。（出願受付期間を延長することはできません）

(3) 申請受付後の回答日

平成29年1月20日（金）（予定）

提出された書類を元に，ご希望の措置が実施できるか本学関係者が検討を行い，支障がないことを確認した時点で，事前相談申請書に記載されている住所あてに，回答文書を郵送します。そのため，上記の回答日はあくまで予定日となります。

（注）１．希望する措置の検討に加えて，他に修学上等で考えられる問題がないかの検討も行います。本学で受付をした後，検討に１～２週間程度の期間を見込んでいます。

２．事前相談の締切日より早く申請した場合には，検討を早く開始できるので，回答日が早くなることがあります。

３．出願を希望する学部・学科等に変更が生じた場合には，改めて変更を希望する学部・学科での検討が必要になりますので，速やかに事前相談担当までご連絡ください。

８．合格者発表等

⑴　合格者発表

入学者選抜の結果については，下記の期日に**合格者の受験番号を千葉大学ホームページ（http://www.chiba-u.jp/）に掲載します。**なお，**電話等による問合せには応じません。（各学部の掲示板での掲示は行いません。）**

前期日程‥‥平成 29 年 3 月　8 日（水）13 時（予定）から 3 月 13 日（月）17 時まで
後期日程‥‥平成 29 年 3 月 21 日（火）13 時（予定）から 3 月 27 日（月）17 時まで

⑵　合格通知書及び関係書類の送付

合格者には，合格者発表後速やかに合格通知書及び関係書類を，「合格通知書送付用住所シール」に記載した「受信場所」あてに**簡易書留速達郵便で送付します**（直接交付はしません。）ので，確実に受け取れるようにしてください。

なお，**合格者であるにもかかわらず上記書類が届かない場合は，志望学部へ問い合わせてください。**（不合格者への通知は行いません。）

⑶　追加合格

合格者のうち，３月 14 日（火）・15 日（水）（前期日程入学手続日）及び 3 月 26 日（日）・27 日（月）（後期日程入学手続日）に入学手続を行わない者が出たため募集人員（入学定員）に欠員が生じた場合は，３月 28 日（火）以降，追加合格を行うことがあります。

追加合格候補者には，当該学部から志願票の「受信場所」欄に記載した本人の連絡先に，電話にて本人の入学の意思を確認するので，連絡の取れる状態にしておいてください。（本人が不在の場合には，保護者の方を通じて連絡の取れる状態にしておいてください。）

（注）１　追加合格候補者は発表しません。また，追加合格者決定についての電話等による問合せには応じません。
２　追加合格候補者に入学の意思がある場合には，入学の意思を確認した際に入学手続の方法などをお知らせします。本学が指定する追加合格の入学手続期間内に入学の手続きを行ってください。

９．入学手続

⑴　入学手続日時及び場所

入学者選抜の合格者は，**下記の期日に本学へ直接出向いて入学手続を行ってください。**

やむを得ない事情により来学できない場合は，合格した学部の担当係等に連絡をし，その指示に従ってください。

なお，入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので充分注意してください。

前期日程‥‥平成 29 年 3 月 14 日（火）・15 日（水）　9 時から 11 時 30 分，13 時から 16 時まで
後期日程‥‥平成 29 年 3 月 26 日（日）・27 日（月）　9 時から 11 時 30 分，13 時から 16 時まで

なお，追加合格者の入学手続日は，追加合格を連絡する際に指定します。

（注）１　入学手続には，平成 29 年度の**「大学入試センター試験受験票」及び「千葉大学受験票（又は合格通知書）」の提示が必要ですので大切に保管してください。**
２　国公立大学の所定の入学手続を完了した者は，他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。特に，本学の前期日程試験に合格し，上記期日までに入学手続を行った者は，後期日程試験を受験しても，その合格者とはなりませんので注意してください。

⑵　入学手続の際に納入する経費

入学手続の際には，次の経費が必要です。

<table>
<tr><th>学　　部</th><th>入 学 料</th><th>学生保健互助会費</th><th>学生教育研究災害傷害保険料
(学研災付帯賠償責任保険含む)</th><th>合　計</th></tr>
<tr><td>国際教養学部
文　　学　　部
法 政 経 学 部
教　育　学　部
理　　学　　部
工　　学　　部
園　芸　学　部</td><td rowspan="4">282,000 円</td><td rowspan="3">4 年分
8,000 円</td><td>4 年分
4,660 円</td><td>294,660 円</td></tr>
<tr><td>薬　　学　　部</td><td>4 年分
4,730 円</td><td>294,730 円</td></tr>
<tr><td>看　護　学　部</td><td>4 年分
5,370 円</td><td>295,370 円</td></tr>
<tr><td>医　　学　　部</td><td>6 年分
12,000 円</td><td>6 年分
7,800 円</td><td>301,800 円</td></tr>
</table>

（注）1　入学料の納入については，入学手続時に納入願います。

2　授業料の納入については，入学後の前期分授業料は 5 月に，後期分授業料は 10 月に口座引落しにより納入願います。口座引落手続等の詳細は，合格者に配付する入学手続の資料でお知らせします。

なお，前期分・後期分授業料はそれぞれ 267,900 円（年額 535,800 円）です。

また，入学して 2 年目から，前期分授業料は 4 月が口座引落しの月となります。

3　入学料及び授業料等の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。

4　入学料及び授業料が免除される制度があります。

申請すると，選考のうえ，入学料（全額又は半額）及び授業料（全額又は半額）が免除される場合があります。

（ただし，免除範囲に限度がありますので，入学料・授業料とも必ず免除になるとは限りません。）

ａ．入学料免除基準

入学前 1 年以内に，学資負担者が死亡，又は風水害等の災害を受けた場合，又はこれに準ずる場合

ｂ．授業料免除基準

①　入学前 1 年以内に，学資負担者が死亡，又は風水害等の災害を受けた場合，又はこれに準ずる場合

②　経済的理由により授業料の納入が困難である者

※　準ずる場合の例としては，入学前 1 年以内に，学資負担者が行方不明，学費負担能力の欠如（生活保護受給家庭）等があります。詳細は，千葉大学ホームページでご確認ください。(URL 並びに入学料及び授業料免除に関する問合せ先は次の通りです。)

http://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html

問い合わせ先（学務部学生支援課）：043-290-2178

5　学生保健互助会費（疾病負傷の際に相互に救済し，進んで健康保持に寄与することを目的としております。）及び学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料（正課中，学校行事中，課外活動中，通学中における傷害事故に対して補償するものです。また，他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には，改定時から新保険料が適用されます。）は，3 月 31 日（金）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

なお，薬学部薬学科（６年制）へ所属することとなる学生については，５年次進級時に，２年分の学生保健互助会費及び学生教育研究災害傷害保険料の納入について連絡する予定です。

詳細は，学務部学生支援課へ問い合わせてください。

電話 043-290-2220（学生保健互助会）

電話 043-290-2162（学生教育研究災害傷害保険）

6　納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

7　入学手続完了者が 3 月 31 日（金）17 時までに入学を辞退した場合には，申し出により既に納入済の学生保健互助会費及び学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

１０．成績の本人開示

本学では，次の通り個別学力検査等の個人成績を，受験者本人からの申込に基づき開示（以下「成績開示」という。）します。

なお，個人情報の保護のため，代理人による申込はできません。

成績開示担当：学務部入試課入試係（電話 043-290-2184）なお，電話での申込はできません。

⑴　成績開示対象者

一般入試（前期日程・後期日程）における個別学力検査等を受験して不合格となった者

※　個別学力検査等を受験して合格した者は開示対象者とはなりません。

⑵　申込方法

次のア～ウを学務部入試課へ持参するか，「成績開示申込」と朱書した封筒にア～ウを同封して，【〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町１番 33 号　千葉大学学務部入試課入試係】あてに郵送してください。（電話での申込はできません。）

ア　成績開示申込書（本学所定の用紙）

成績開示申込書は，平成 29 年５月８日（月）以降に学務部入試課の窓口で直接受け取るか，もしくは平成 29 年５月８日（月）に，千葉大学ホームページの＜入試案内＞「トピックス一覧」で成績開示申込書を掲載しますので，そちらからダウンロードし，印刷してください。

※　トピックス一覧のホームページアドレス　　http://www.chiba-u.jp/exam/topics/

※　お知らせしている事項に変更が生じた場合には，成績開示申込書の掲載時にお知らせします。

イ　平成 29 年度千葉大学受験票

※　千葉大学受験票を紛失した場合には，願書を受領した際にお送りした出願書類受理通知など自身の受験番号を本学が印字している書類を代わりに提出してください。

ウ　402 円分の切手を貼った返信用封筒

長形３号封筒（約 12×23.5 ㎝）を用意し，郵便番号，住所，氏名を明記する。

（入試課窓口で申請する場合，入試課で配付している封筒を使用できます。）

⑶　申込受付期間　　平成 29 年５月８日（月）から６月 30 日（金）まで（必着）

⑷　開示内容　　本学の個別学力検査（前期日程・後期日程）の総得点

※　大学入試センター試験の成績については，千葉大学では開示していません。

⑸　成績の連絡方法

申込受付から１カ月以内に，⑵のウの返信用封筒により「成績開示連絡書」を簡易書留郵便で送付します。（併せて受験票も返却します。）

１１．個人情報の取扱い

(1)　入学者選抜の過程で取得した個人情報は，入学者選抜の実施のほか，管理運営業務，修学指導業務，入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用します。

(2)　入学者選抜の過程で取得した個人情報は，個人情報の適切な取扱に関する契約等を締結した上で，データ登録業務を外部の業者に委託することがあります。

(3)　一般入学試験の合否及び入学手続等に関する個人情報は，大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され，国公立大学の分離分割方式の合格者の決定を行うための情報として利用されます。

(4)　入学者選抜の過程で取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き，志願者本人の同意を得ることなく当該志願者の個人情報を上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

教育学部小学校教員養成課程の選修制の趣旨について

１．小学校教員養成課程のすべての学生は，広く教育諸科学や，小学校の教科（国語，社会，算数，理科，生活，音楽，図画工作，体育，家庭）全般にかかわる教科専門科目及び教科教育法を履修します。この課程を卒業すると，小学校教諭一種免許状を取得できます。

小学校教員養成課程の学生は，下記の 12 の選修別に編成されます。各選修では，上で述べた共通の科目の履修に加えて，それぞれの選修別の科目を履修します。選修には，〔教科選修〕と〔教科外選修〕があります。前者は，小学校の８教科のいずれか一つの教科に精通することを目標にしています。後者は，教科にとらわれない選修で（下記説明を参照してください。），それぞれ教育全般，教育心理，ものづくり・技術，小学校英語について深く学ぶことを目標にしています。このように長所を持った小学校教員を養成するために設けられているのが選修制度です。したがって，異なる免許状を取得する中学校教員養成課程の分野とは趣旨が異なります。

国語科選修	社会科選修	算数科選修	理科選修	音楽科選修	図画工作科選修	体育科選修	家庭科選修	教育学選修	教育心理学選修	ものづくり・技術選修	小学校英語選修

２．教科以外の選修について

教科以外の領域の選修については，以下にその履修内容の概要を記しておきます。

⑴　教育学選修

子どもたちが主体的に学ぶことのできる授業づくり，道徳・特別活動・総合的な学習の指導方法，地域に開かれた学校づくり，人間関係など子どもの抱える問題に対処する方法，生涯学習社会と教育行財政のあり方などを総合的に学びます。子ども・学校・社会について考察を深めることによって，創造的資質を持った教員の養成を目指します。

⑵　教育心理学選修

現在の子どもが抱える問題は多様化しています。本選修では，子どもの発達や学習過程に関する教育心理学的な素養を土台に，生徒指導，学習指導，青少年の適応指導などに関する実践的な知見を広く得ることができます。特に小学校教育のあらゆる場面で，狭い視野にとらわれない広い見識を持った教員の養成を目指します。

⑶　ものづくり・技術選修

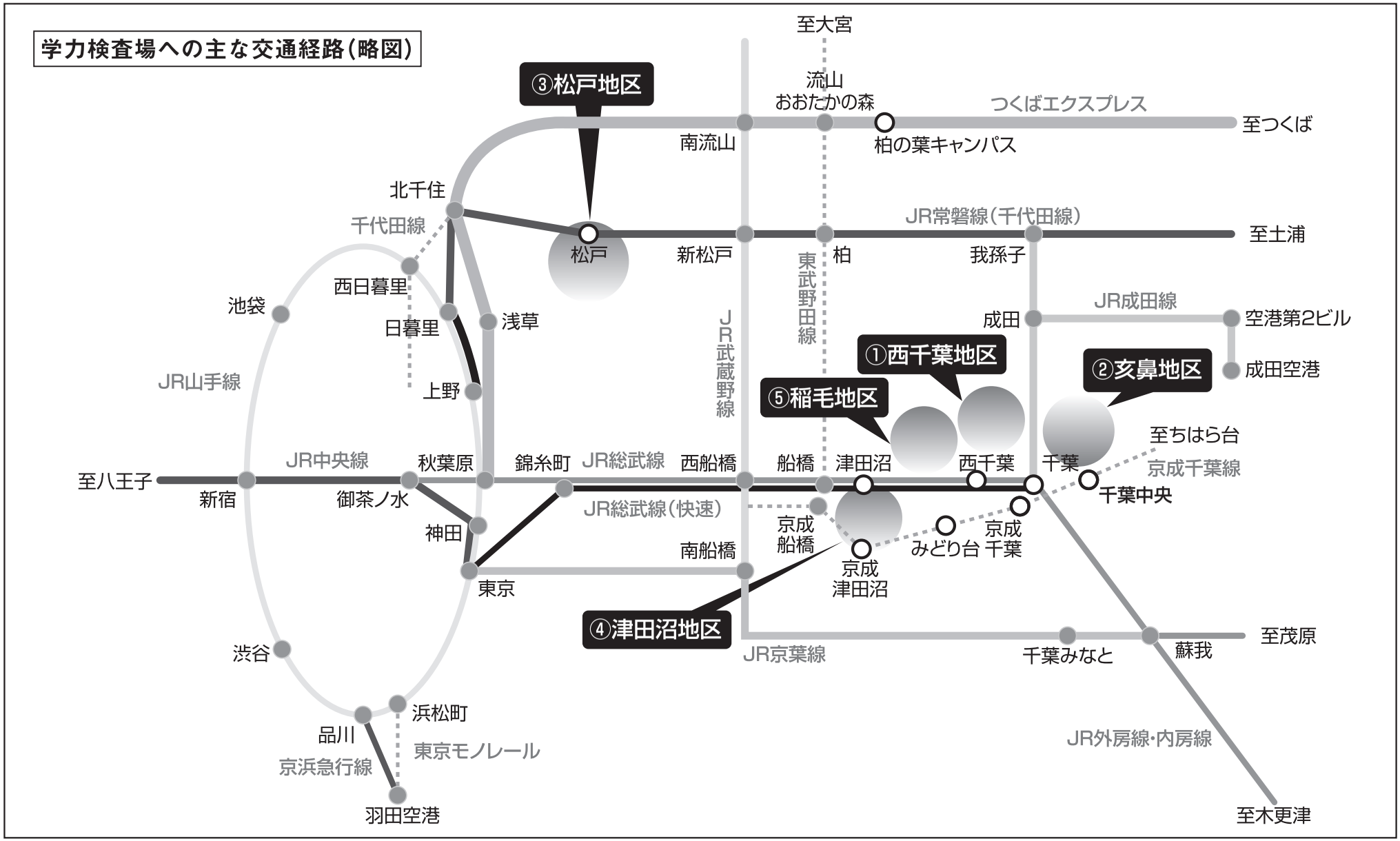
ものを作ることが知能の発達と密接な関係を持つことはよく知られています。楽しくものづくりをしながら，その教育的価値を探求することをこの選修では目指しています。さらに，ものづくりにかかわる基礎的な教養を身に付けて，全人的な教育・指導のできる教員の養成を目指します。

⑷　小学校英語選修

小学校教員は児童へ断片的な知識や情報を一方的に教えるのでなく，知識や情報を媒介にして，児童と双方向性を持ち，児童間の相互作用を育て，教室を楽しいコミュニケーションの場にしていく必要があります。本選修は，小学校英語教育を視野に入れて，教室におけるコミュニケーションの大切さを実践的に理解できる教員の養成を目指します。

教育学部中学校教員養成課程の取得免許状について

中学校教員養成課程のすべての学生は，各自が所属する分野教科の一種免許状の取得に加えて，所属外のどれか１教科の二種免許状（これを第２免許といいます）を取得することが，カリキュラム上の卒業要件となっています。第２免許をどの教科にするかは，入学後に決定します。



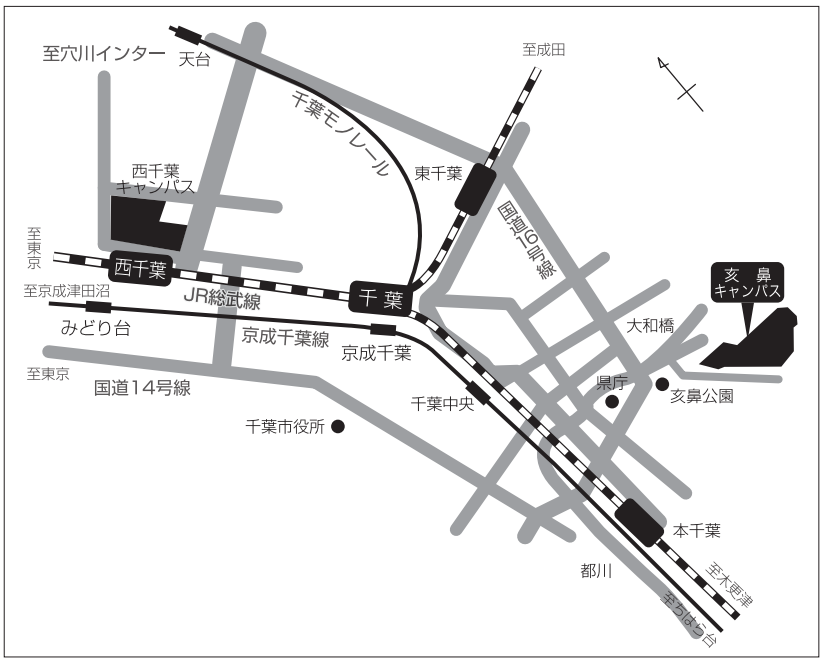
（注）略図中の「西千葉」には，「特急，快速」は停車しないので注意のこと。

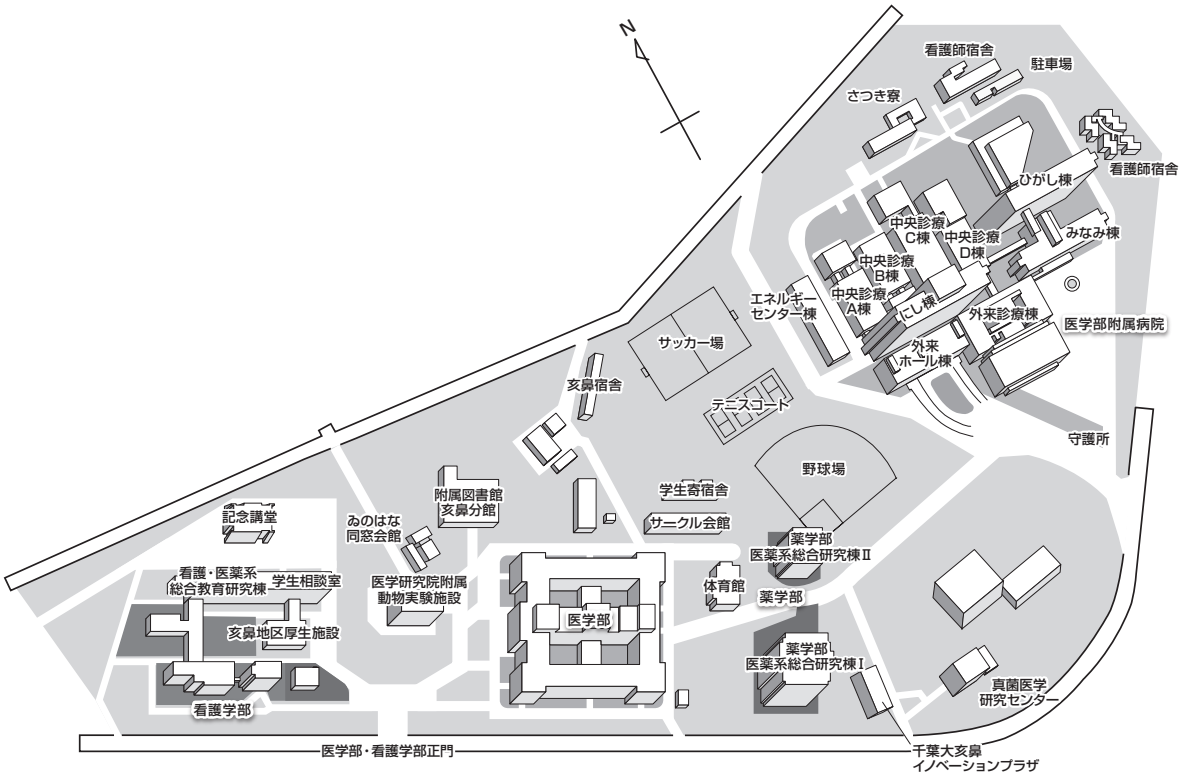
① 西千葉地区

❶ 事務局
入試課
教育企画課
❷ 経理課
❸ 総合安全衛生管理機構
❹ ＩＳＤ
留学生課
❺ 統合情報センター
❻ 附属図書館
アカデミック・リンク・センター
❼ 総合校舎
国際教養学部
❽ 総合学習支援センター
❾ 学生支援課
就職支援課
❿ 文学部
法政経学部
⓫ 教育学部
⓬ 理学部
⓭ 工学部
⓮ 附属幼稚園
⓯ 附属小学校
⓰ 附属中学校

＜道順＞
・ＪＲ総武線秋葉原駅から西千葉駅まで約50分
・ＪＲ総武線西千葉駅下車　北口から徒歩５分～15分
（西千葉駅には、特急・快速電車は停車しません。）
・京成千葉線みどり台駅下車　徒歩６分～15分

② 亥鼻（いのはな）地区

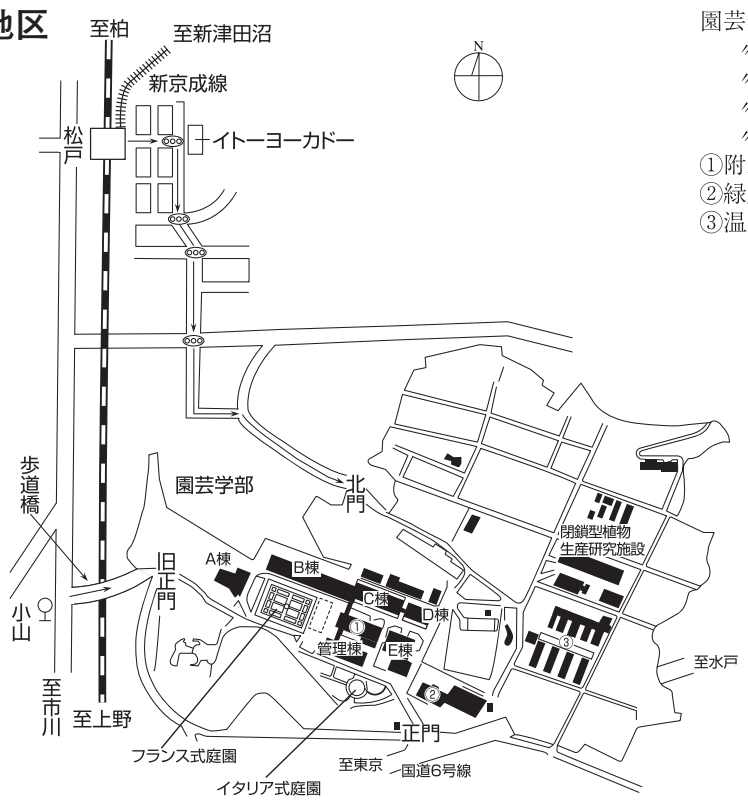




＜道順＞・ＪＲ総武線快速東京駅から千葉駅まで約40分
・ＪＲ総武線秋葉原駅から千葉駅まで約52分
・ＪＲ千葉駅又は京成千葉線京成千葉駅下車，ＪＲ千葉駅東口⑦番バス乗り場から京成バス千葉大学病院行または南矢作行を利用約 15 分，「千葉大医学部入口」下車徒歩約 1 分
・ＪＲ本千葉駅下車徒歩約15分
・京成千葉線千葉中央駅下車徒歩約15分

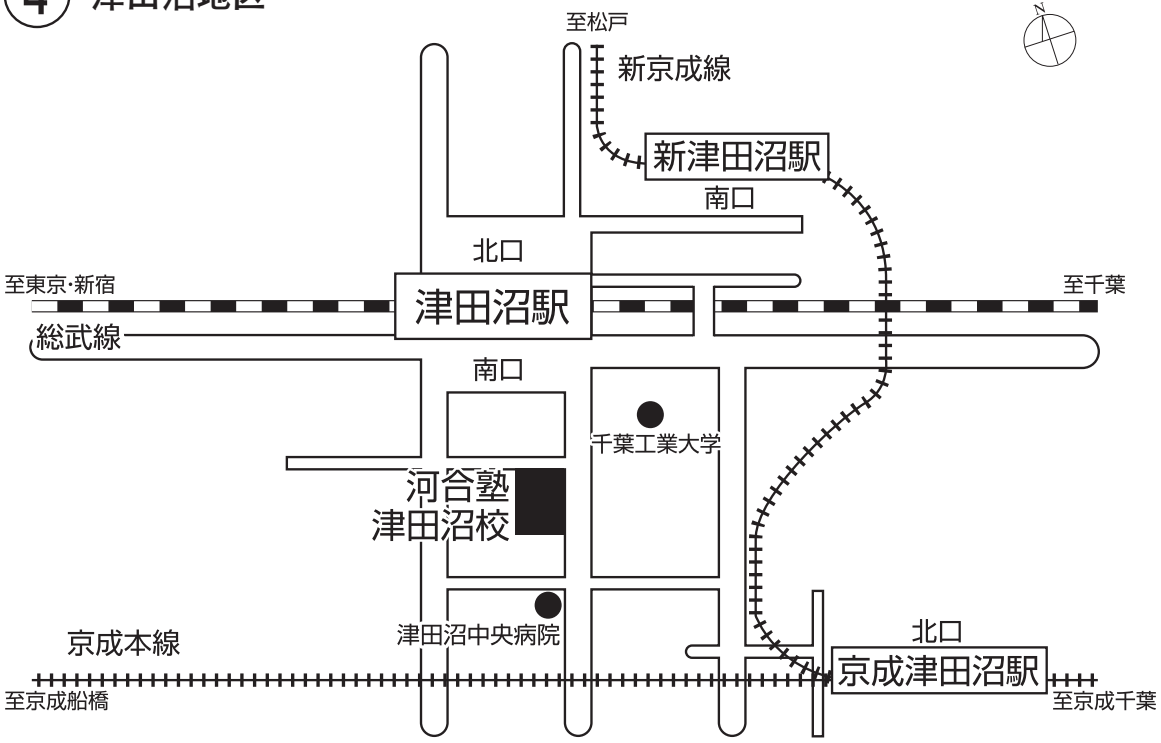
③ 松戸地区

園芸学部　A棟（研究棟）
〃　B棟（研究棟）
〃　C棟（研究棟）
〃　D棟（研究棟）
〃　E棟（教育棟）
①附属図書館松戸分館
②緑風会館
③温室



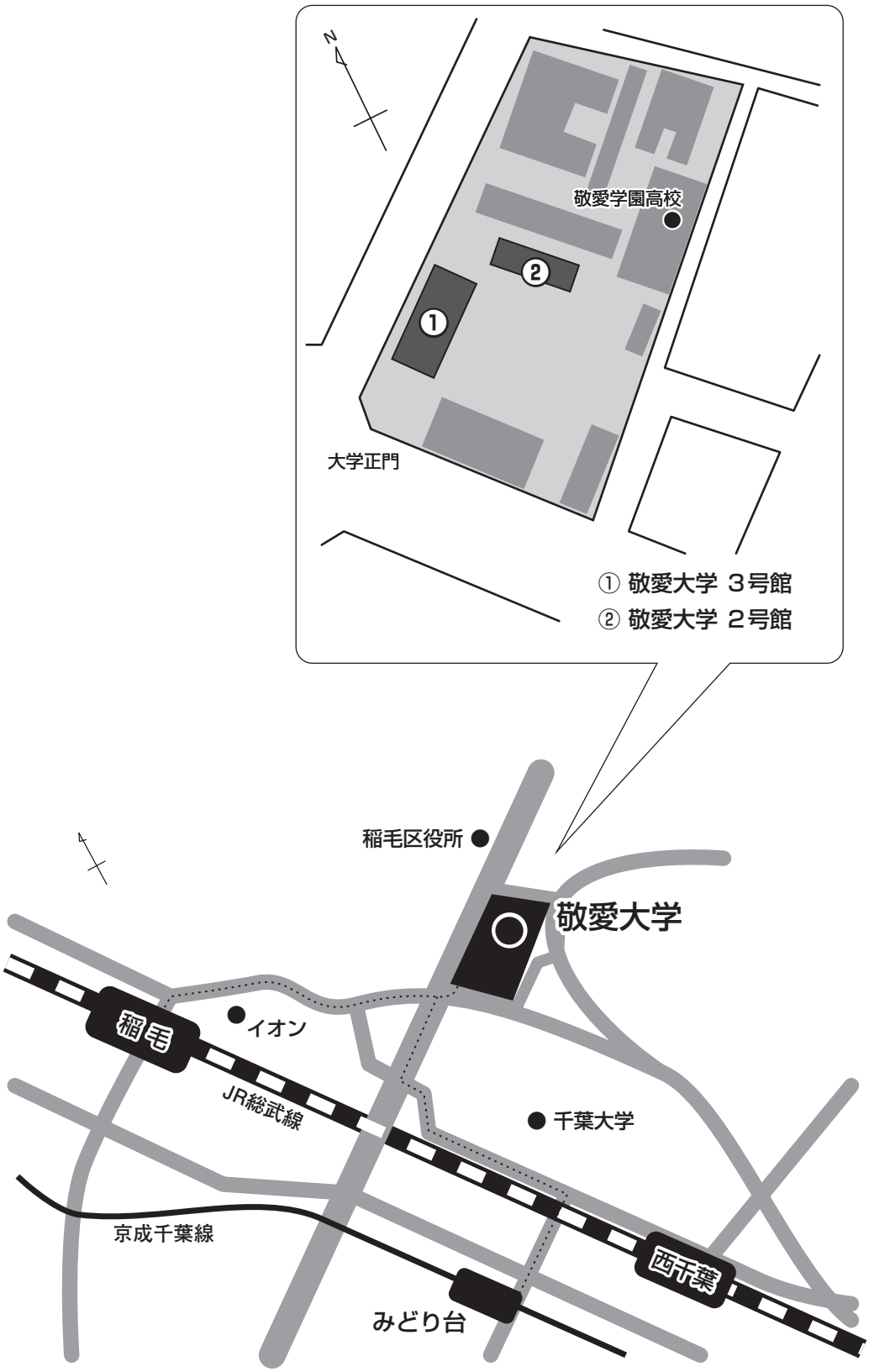
＜道　順＞
・JR常磐線上野駅から松戸駅まで約20分
・JR常磐線又は新京成線松戸駅下車，東口から徒歩約15分
・JR総武線市川駅から京成バス松戸駅行又は松戸営業所行（矢切駅経由）を利用約30分，小山下車徒歩約５分

④ 津田沼地区



＜道　順＞
・JR総武線津田沼駅下車　徒歩約３分
・新京成線新津田沼駅下車　徒歩約６分
・京成本線京成津田沼駅下車　徒歩約12分

⑤ 稲毛地区



＜道順＞
・ＪＲ総武線稲毛駅東口から徒歩13分
・京成みどり台駅から徒歩15分

検定料振込用紙の記入例

記入箇所　（注）振込用紙に記載されている注意事項をよく読んで記入してください。

（受付金融機関保管用）

電信扱　**振込依頼書（入金票）**　千葉大学 ○期日程

【 お願い 】　依頼日 ※ ＃＃年＃＃月＃＃日

1. ゆうちょ銀行を除く金融機関窓口から振り込んでください。（ATMからの振込は不可）
2. 金額を訂正したもの，鉛筆書きしたもの，金融機関の出納印がないものは無効となります。
3. いったん納入した振込金は原則返還できません。
4. 振込手数料は振込人負担となります。なお，千葉銀行本・支店窓口からの振込手数料は（200円+税）になります。

※印欄は必ず記入してください。

受取人	チバダイガク 千葉大学 〔連絡先：043-290-2067〕	振込金額	¥17000	手数料	
振込銀行	千葉銀行 0134	ひまわり第一支店 302	普通 ※口座番号を記入	上段の志望学部口座番号を記入してください。	
依頼人（志願者）	区分・受験コード ※区分・受験コードを記入	住所 ADDRESS	※〒△△△－△△△△ ○○市○○町○－○		
	フリガナ ※ チバ タロウ				
	志願者氏名 NAME ※ 千葉 太郎		電話（×××）××××－××××		

受付金融機関へお願い
・二重枠内の打電について
依頼人の区分・受験コード，フリガナの順で打電してください。

金融機関出納印 3

保管用（大切に保管してください。）

（受付金融機関→依頼人）

電信扱　千葉大学 ○期日程

領収証	手数料	
振込金額	¥17000	
振込銀行	千葉銀行 ひまわり第一支店	
	普通 ※口座番号を記入	
受取人	チバダイガク 千葉大学	
区分・受験コード	※区分・受験コードを記入	
フリガナ	※ チバ タロウ	
志願者氏名 NAME	※ 千葉 太郎	

1. 金融機関の出納印が無い場合は無効となります。
2. 金額を訂正したもの，鉛筆書きは無効となります。

金融機関出納印　印紙 2

貼付用（大学提出用）

（受付金融機関→依頼人→大学）

電信扱　千葉大学 ○期日程

振込証明用	手数料
振込金額	¥17000
振込銀行	千葉銀行 ひまわり第一支店
	普通 ※口座番号を記入
受取人	チバダイガク 千葉大学
区分・受験コード	※区分・受験コードを記入
フリガナ	※ チバ タロウ
志願者氏名 NAME	※ 千葉 太郎

1. 所定の用紙に貼付してください。
2. 金融機関の出納印が無い場合は無効となります。
3. 金額を訂正したもの，鉛筆書きは無効となります。

金融機関出納印 1

MEMO

CHIBA
UNIVERSITY

千葉大学

〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1－33　TEL.043-251-1111（代表）
http://www.chiba-u.jp